満洲日報
九月十日發行
發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所株式會社満洲日報社

軍部の意を諒解せば全面的支持を惜まず
陸相、藏相に國策確立を慫慂
近く首相にも進言

【東京特電十日發】九日高橋藏相に對して意見を披瀝せる陸相は更に首相に對しても同樣の進言を爲すこととなつたが陸相の意圖は政府をして非常時の認識を深めることを促し軍備支出に對する最も强硬なる要求をなしたもので政府が陸相の眞意を諒解して當面の國策確立に邁進するに於ては軍部は現内閣をして名實共に强力なる擧國一致内閣たらしむるために全面的の支持を與へんとするにあり、陸相等軍部首腦部の意嚮は今日の際現内閣排撃の如き内外に不安の影響を與へる行動を廢し同時に政黨をしてこれに一致の協力を爲さしめ得るやう局面を誘導するにあるものと見られてゐる（寫眞は荒木陸相）

軍部關係の諸對應策
軍制改革を速かに決行

【東京十日發國通】荒木陸相は九日高橋藏相と會見して來る一九三六年の第二華府會議に當つて豫想されるべきあらゆる情勢に對應するため速かに各種の國策を樹立斷行すべきであることにつき獻言するところあつたが陸軍としてもこの情勢に應ずべき對策として軍制改革を速かに決行することになり企畫委員を設けて愈々調査を開始することゝなつたが今回の軍制改革に依る主要改革事項は大體次の如くである

一、總兵力量の決定、日滿議定書に基き滿洲國の國防の義務を負ふこととなつた爲め今後の國際情勢に對應するため當然兵員を增加するか、之に代るため機械化の充實を圖る

一、内地の兵力並に外地（滿洲、朝鮮、臺灣）の兵力を決定する

一、裝備の充實改善、曩に軍制改革にて決定し延期されたる裝備の充實をする

マクドナルド案反對
一般軍縮會議と我態度

【東京十日發國通】佐藤駐白大使よりの報告に依れば壽府における一般軍縮會議は來月六日より幹部會を再開し暑中休暇を利用して議長ヘンダーソン氏が米、佛、伊、獨から各國代表者とマクドナルド案を中心として内交渉を遂げた經過を報告し陸軍制限に關しては戰車、毒瓦斯及び科學兵器の使用制限方式を海軍制限に關してはワシントン及びロンドン兩條約の改訂を目標として何等かのホーミユラ作成を試みる迄の現狀維持確認を目標とし次いで十月十七日より一般委員會を開催して前記ホーミユラの再確認に關し討議を續行する段取となつたので政府は從來の行掛上駐白大使佐藤尙武、駐土大使武者小路公共及び海軍中將長谷川進三氏を代表として壽府に活躍せしむることゝなつたが休暇中ヘンダーソン議長と佐藤大使が折衝した經緯よりみるに參加主要國代表は大體兵力量問題を除きヘンダーソン議長の提言に諒解を與へるものゝ如きも我方はロンドン條約が暫定的效力を有するに留るの理由を以て佐藤大使よりその現狀維持に反對し且つ海軍制限に關しても航空母艦の廢止及び空中重爆機の禁止等を提案して居るので休會明け軍縮會議が軍備の質的並に量的問題に關し數字的制限協定を締結することなく單に抽象的方式の調印に甘んずる場合と雖も我代表は既定方針を堅持すべく當局は [illegible]

皆川次官歸京

【新京電話】滿洲國司法制度視察並びに各方面と治外法權撤廢に關する意見交換を終へた皆川司法次官は大竹事務官を帶同し九日午後十時發列車で日滿要人多數の歡送裡に歸京の途についた

秋山中佐着任

【新京電話】關東軍司令部第四課長秋山中佐は十日午前八時新京着列車で着任した

杉村公使西下

【東京十日發國通】杉村陽太郎公使は滿洲國及び支那視察のため十日午前九時東京驛發つばめ號にて西下したが同公使は朝鮮經由陸路滿洲に入りそれより支那各地に赴く豫定である

我對露輸出商品の長期クレヂツト
ソ聯、設置を提議か

【東京十日發國通】北鐵本交涉の專門委員として態々モスクワ政府から派遣され去る三日入京した露國々立銀行參與員バルイシユニコフ氏の使命は北鐵交涉が愈々專門委員會の討議に就き具體的讓渡條件が審議される場合財政的見地から露國側の主張を貫徹せんとするに在ることは勿論であるがその外に更に我が國に對して對露輸出商品の長期クレヂツトの設置を提議することがその重要使命として殘され、近く我が關係者に對して右商品借款の提議を爲す模樣なので注目されてゐる

北鐵交涉氣付藥
涙金案勸說
我外務當局の中間案

【東京九日發國通】北鐵讓渡交涉は讓渡價格に關する兩國の主張懸隔し加ふるに滿洲國提案のルーブル換算率がソウエート側の意表に出でた爲め交涉は果然デツトロツクに陷り近く再開さるべき次回私的交涉にも多くを期待されてならぬが確聞するに交涉打開の中間策として斡旋者たる外務當局及び兩國代表部間に

一、讓渡基本價格を滿洲國提案の五千萬圓とす

一、一ルーブル換算率も滿洲國提案通り一ルーブル二十五錢とす

一、滿洲國側はソウエート側の右滿洲國提案受諾の代償として讓渡基本價額の外に涙金として相當價額を支出す右涙金の名目はソウエート國籍北鐵從業員解雇手當その他とすること

この一案が考究されてゐる、右中間案は實際的妥協案として外務當局に於ても熱心に勸說してゐるが滿洲國側が主義上難色を示してゐるので急速に成立することは困難だがソウエート側が率直に右案を受諾するに於てはこれを原則として北鐵交涉が解決することもさのみ困難ならずと言はれてゐる

對日方針不變を言明

【上海特電十日發】九日朝黃郛は有吉公使に對し新對日案は六分通り宋子文に承認され、急激な變化なしと言明せし模樣なるも黃郛は其直後宋子文を訪ひ諒解を求めた

二百萬元北支に支出

【上海特電九日發】北支那財政問題は九日の黃郛、宋子文會見に於て解決し、北支財政收入の不足額二百萬元は中央政府より支出するに決した

ソ聯新疆省間の秘密協定の内容

【東京特電十日發】その筋着報によればソウエートは新疆省において大要次の如き秘密通商協定を前省政府主席金樹人と締結し、同地の經濟的實權を把握してゐることが分つた

一、新疆省民は無制限にその生產物を蘇聯の國營商業機關に賣却することを得

二、新疆省は蘇聯の國營機關及び國民に對しカルガル、伊犂、アクス、ウルムチの各地方に自由交易の權利を與へ、各都市に商店設置、通商交通の特權を與ふ

三、蘇聯機關及び國民に對する稅率は中國商民同樣とす

四、蘇聯は新疆の工業、農業、交通等に要する機械販賣の獨占權を有し、なほ農業、牧畜、開墾等において合辦によりこれを援助する

灤東地區掃匪
折衝代表派遣

【天津九日發國通】[illegible]

棉麥借款の資金化
遂に日本側に縋る
拒絕せば計畫は畫餠

【上海特電九日發】五千萬弗棉麥借款は小麥千二百萬石、棉花九十四萬袋の現物で、各派各軍閥が血眼となつて爭奪しても現金に替へなくてはものにならぬので、此分配よりも處理方法に腐心してゐるが方針の決まらぬ中に現物が近く到着するため政府は頻りに焦慮の結果親日派商人の手を通じて日本側に賣り込みを策して居る、之に對し日本側は目先の打算から支那の口車に乘つて抗日資金提供の結果を招かぬ樣充分警戒して居るが、若し日本が應援しなければ國民政府の計畫は總て畫餠に歸するので果していかなる策を講ずるか注目されてゐる

北支一帶に排日再燃
北平で排日教育開始

【天津九日發國通】停戰協定後一時鳴りを鎭めてゐた排日運動はまたく最近再燃しはじめ市黨部の魔手が縣黨部にまで伸び一歩奧地に入ると日貨の抑留者私制罰金の徵收が行はれてゐる、一方某方面からの確報に依ると北平においては百數十の公私設小學校では又復排日講義をはじめ純眞なる小學兒童等にまで排日氣分を吹込み、又市中においては日貨商並に貨物取扱人を盛に脅迫してゐると

要路を歷訪
陳情運動を繼續
電報料問題と商議

電報料値上問題に就き大連商工會議所では九日の役員會終了後會頭室で實行委員會を開催し今後の具體實行運動方法に就いて協議した結果

高田、築島、瓜谷正副會頭、櫻内委員長等は十一日關東廳、滿洲電信電話會社、滿鐵、遞信局其他關係要路を歷訪陳情文並に聲明書を提出し料金引下を陳情更に十三日ごろ新京に赴き關東軍司令官、全權大使、滿洲國國務總理、同外交部總長、關東軍特務部長等を歷訪同樣陳情運動を試みることになつた

なほ大連商議では飽くまで所期の目的貫徹に邁進し本年十二月迄に料金引下を見ざるときは貴衆兩院の問題とし議會を通じて反對運動を試みるべく牢固たる決意を示してゐる

決議文打電

大連商工會議所では電報料値上問題につき九日の役員會で滿洲電信電話會社並に日滿監督官廳宛に陳情文及聲明書を提出、料金引下げを陳情することになつたことは既報の如くであるが、陳情文發出に先ち同夜左記決議文を日滿監督官廳宛打電した

今回滿洲電信電話會社が成立と同時に突如として著大なる電信料金の引上を發表せられたるは日滿通商產業開發を阻止すること甚だしきものと認む、因つて滿洲電信電話株式會社に對し舊料金以下に料金を輕減せられむことを要望す

▲打電先　總理、商工、拓務、遞信、外務、陸軍、大藏各大臣、關東軍司令官、全權大使、關東長官、滿洲國々務總理、交通部總長

英人救出に英政府謝電

【ロンドン九日發國通】匪賊に拉致監禁された南昌號乘組英人船員三名は在滿日本當局の盡力に依り去る六日五ケ月の監禁から救出さ [illegible]

れたが右に對し英政府は新京及び營口駐箚日本當局に對し電報を發し深甚の謝意を表明した

うすりい丸　十一日午前七時二十分大連港外着豫定

人事

▲富永能雄氏（昭和製鋼所常務）十日午前七時着列車にて來連
▲小川順之助氏（大連市長）同日午前八時着列車にて歸連
▲河内由藏氏（元大連醫院事務局長）同午前九時發列車にて奉天へ
▲牧野豐助氏（住友囑託陸軍少將）十日出帆たこま丸にて大阪へ
▲赤松智城氏（城大教授文學博士）同八時着列車にて來連
▲秋葉隆氏（同教授）同上
▲野田文一郎氏（代議士）同上
▲松永三郎氏（關東軍特務部附海軍機關少佐）同上
▲提箸藤一郎氏（朝鮮印刷常務）同上
▲羽田茂一氏（同支配人）同上
▲隈部勇氏（大每奉天特派員）十三日午前九時發急行はとで赴任の筈

紅燈

◇棉麥借款の現物ソロく到着して支那の要人連があわてて出す。
◇なるほど小麥や棉を分配したんでは處置に困らう。
◇もしも日本で買はなかつたら宋の計畫一切畫餠に歸するなんざあ智慧者にも似合はない。
◇陸相、藏相を訪れて盺んに軍制改革と兵備充實を建言する。
◇抜きさしならぬ今となつては藏相も無暴に首を横にふれまい。
◇八十の老翁、この赤字財政に當面してさて何と答へたやら。

産業建設ポスター展

東亞產業協會では滿洲國產業建設ポスター展覽會は九日より十一日迄三日間新京商業學校講堂で開かれた出品ポスターは滿洲は勿論朝鮮、内地等よりの應募多く滿家圖案家の作品も鮮からず募集中であつたがなかく〈の佳作揃ひであつた【寫眞はポスター展の會場】

満蒙素描（17）

安藤 文並に畫

「こゝから、この支那街の裏を一二町いらつしやると、もう、泥棒市場でございますわ、お氣をつけていらつしやいませ」

おかみさんは、警察署の方へ私の襟の言葉をうしろに、カラコロ、下駄を鳴らして小走りにいそいだ。丸髷が黑く、太陽にキラリくと輝いた。

小盜市場は、西崗子警察署と電車線路を隔てた裏街になつた。ごみくとしたせまい路の兩側から靴や時計や吳服物とあらゆるものが、天幕や軒下、また、立派な店頭へ並べてあつた。

この品物は全部盜んだり、掏つたりしたものばかりであつた。しかし、一旦、此市場へ現れた物品は、所有主がどうにもならないといふ、治外法權の經濟市場であるかうした盜人市場は、支那の各地の大市街にはざらにあるが日本の法治下にあるところは大連ばかりである。

そこには私の興味はつながれもしない

女郎屋の門口で、二三人の市場の哥兒たちが、西瓜子を嚙みく裾長い綿の服を着た女たちとふざけ散らしてゐた。このふざけてゐる連中が、賑やかな街から時計やなど掏つて來て凱歌を擧げてゐる所らしい——小盜市場とは云へ、すこしも陰慘なところがなく、朗かな風が吹いて、どうかすると、そのヌスット店の軒下に雲雀籠を二つも三つも吊してあつたりしたヌスットの風流——こゝに笑ひがこみ上げても來る。

私はヌスット市場に別れて、今度は榮町海岸通り、埋立地の方へ足を向けた。こゝには山東省から流れて來た支那人のルンペンの巢があるからだ。しかし、このルンペンは生活力が旺盛で、やがては滿洲の產業の原動力となる、恐るべき種類の者たちである。ヌスット市場を出ると、そこに大きな自動車屋があつた。そこで、日本語の運轉手をさがして、其奴の立地へ七八十戶？——屋根り地上に接して柱もなく

その屋根は古いアンペラ、古蓆、麻袋や板やをごつちやにして作つてある。殆ど穴居と云つてよからう。ルンペンの殿堂はせいぐ二坪か三坪だ、そこへ、幾組かの夫婦者、親兄弟が七八人から十二三人も同居してゐる——が、汚い穴居人のうごめくのは、まるで、豚小舍を思はせるのだ。

炊事道具など、滿足なものを備へてゐる者もなかつた。なくていゝのだ、小崗子といふ夜の花咲く街に近く、そこではこの穴居人たちへ都合のいゝ、飯をもらひに行くところがあるからだつた—この殿堂を中心にした地上には、泥まみれの子供がオタマジヤクシのやうに群れ遊んでゐる。貧乏人の子澤山といふところだつた。この小屋のことを「窮富橋」と呼ぶ。

東天紅（195）

田中純 作　林一三 畫

瀕死の中央卸賣市場 こゝにも赤字難
執拗に行はれる場外取引が市場取引高に大影響

大連市設中央卸賣市場は四ケ年間市政の癌とまでいはれた單複問題を昨年十二月漸く解決して輝かしき市營單一制に改組更生したが、識者が憂へた例の世話料問題並に場外取引取締りの困難は當初より市場の癌腫となり市場を危殆に陷れるに至つた、最近市當局はその弊甚だしきに堪へかねて强硬彈壓の方針を確立したため市場類似の行爲並に仲買人の場外取引は頓に緩和したかの如く傳へられてゐるが實情は決して然らず、依然として地物果實類の上場回避並に仲買人の場外取引が執拗に行はれて居り、この形勢を以て推移すれば現在既に赤字三萬圓を計上してゐる昭和八年度の市場取引高は素人筋より五十萬圓を下らざる見込違ひを生ずべしと觀測される有樣にして市場は正に瀕死の狀態にある、それは固より純正の赤字ではないが、さなきだに滿博廿五萬圓の赤字を負擔する大連市民として容易ならぬことであり、今や市場頽勢の改善挽回のためには小異と感情を捨て協力一致最善を盡すことのみが要望されてゐる

瀕死に導く三禍根
果物類上場回避と仲買人場外取引
自由營業者の類似行爲

中央卸賣市場を死滅に瀕せしめてゐる要因は根ざすところ遠く深く錯綜してゐるが、要するに地場物果實の上場回避、仲買人の場外取引並に自由營業者の場外取引の三に大別することが出來る、先づ

地物 についていへば今回の紛擾妥協により蔬菜類のみは完全にその出荷統制權を握つてゐる滿洲蔬菜生産組合に於て來る十二日より市場に上場することになつたから問題ないが、市場收入上よりいへば取引額僅小にして大局に影響しない、然るに今後林檎出廻るにつけ毎日五千圓を超す肝腎の果物類については依然として上場を峻拒してゐるのでその手數料を殆ど見込まれない狀態にあり、その自由取引は市場仲買人が自らも場外取引といふ

違法 行爲をなす口實となるのである、次に仲買人の場外取引であるが最近市場當局の取締嚴重なるため彼等は公々然たる規則違反を手控へてゐるが內實は決して然らず、最近は內地、地元その他の生産者又は問屋が奧地某に賣却した事につき仲買人は單にその仲繼ぎ輸送を依賴されたに過ぎぬと稱する極めて巧妙な脫法手段を一般に採用してゐる、彼等が飽くまで場外取引を敢行するのは中央市場が充分なる機能を發揮し得ざるため市場を經由して手數料を

支拂 ふほどその恩惠を蒙らず自ら直接場外取引を行つた方が有利であるといふ重大なる一面の理由存するのを看過出來ないがその違法行爲たるに變りなく、敢てこれを行ふのは例の世話料問題に深く含むところあり、これが代償として場外取引を行はんとする下心を蔽へない、而して市場のこの亂脈振りは內地その他出荷者の不信を買ひ、その大連中央市場出荷を躊躇し、奧地への直接販賣を企つる傾向を醸致し益々市場を悲運に導くであらう、最後に自由營業者の市場類似の行爲であるが

彼等 は三井、三菱を初め大小四十餘軒に上り、市場類似の行爲を爲すもの少からず、それらは場外取引禁止の廳令に抵觸するものである、尤もその數量は奧地經由のうち市場仲買人取扱ひの八に對し二に過ぎないが自由營業者の市場類似の行爲あるために仲買人の場外取引禁止を困難ならしむる主因をなし影響甚大なるものがある、以上はいづれも悉く市場に非であり、昭和八年度の市場取引高豫算は二百萬圓(昨年は百九十五萬圓)なるも今日までの賣上高六十一萬圓にして既に昨年同期より三萬圓減を示してゐるが事態の

惡化 は寧ろ今後にあり、試みに今日の情勢を以て推移し何ら改善を加へられぬと假定すれば地物果實類の上場が殆ど見込まれず、輸入品の上場も亦甚だ憂ふべき情勢にあり、更に市場開設以來の記錄に徴するも今後賣上ぐべき百三十九萬圓の豫算高をあげた一年度は絶無であるから恐らく五十萬圓の見込違ひを生ずべしとは市場當局においてすら洩らさゞるを得ない有樣である

市場を救ふ道は"斷"の一字のみ
市當局も悲壯な決意

これが對策はどうかといふに識者方面の意見を綜合すると斷の一字あるのみである、換言すれば事態かくの如きに立到つた以上、獨り市當局のみを以てしては力及ばざるを以て關東廳、民政署、各警察署も赤市に力を借して場外取引の廳令並に市場規則において規定するところを斷行し非常なる決心を以て地場生産者、市場仲買人並に自由營業者の市場類似の行爲並に場外取引を彈壓するほか市民と市場を救ふ道なしといふにある

これを具體的に省察すれば地場生産者並に自由營業者については廳令により市場類似の行爲は禁止されてをり、その法上解釋も場屋などの設備なく且つ賣手一人たるも相當多數者に蔬菜果實を賣却すれば市場類似の行爲とされてゐるので、現在地場生産者や自由營業者多數の營業振りは本廳令の適用を受けるであらう

市當局にはこれが適用權限なきため去月中旬當局に向つて彈壓方を請願したこともあり、當時當局は仲繼品の八割は市場仲買人にて占むるものなれば先づ仲買人につき彈壓を嬌むべしとの見解を採つた模樣であるが今や市場の事態は急迫してゐるので當局自らも急速に發動すべしといはれてゐる

次に仲買人については市場規則により明かに仲買人の買付又は委託販賣の引受は市長の許可を得ざる限り禁ぜられ、更に市場以外市內より買受け又は市內に小賣することも禁止されてゐるので官廳當局の支持あれば市單獨の權力を以て仲買人の場外取引を彈壓する自信があると傳へられ、市當局においても既にこの斷の一字をふりかざして進むより外に道なしとして悲壯な決意を抱いてゐる

金刀比羅神社賑ふ けふ本祭

勇士慰安の臨時兵士ホーム
大連婦人團體聯合會が今後日曜日祭日に開く

大連婦人團體聯合會初めての催しである滯連中の○○隊勇士慰安の大連臨時兵士ホームは今後毎日曜および祭日に限り常盤町社會館樓上に開設されることになつた、今日の日曜は公休外出の兵隊さんが早朝から續々とつめかけ寫眞のやうに嚴めしい軍服を脫いでゆつくり浴衣に寛ぎサービス當番の大連婆會員達十六名の接待を受け碁、將棋、麻雀又はレコード等に打興じすつかり家庭的の親みに甦つて一日を送つた【寫眞はけふ社會館で】

"滿博"を種にする詐欺漢が橫行
一般家庭は御用心!

博覽會終了後、滿博を種に詐欺漢が出沒し各署で警戒の眼を光らせてゐる矢先、九日午前十時ごろ市內橘立町三區一四〇號楊起連方へ奉天商工會議所工務議員吉田英市(三九)と稱する男が訪れ博覽會建物の一部を賣買するとて手附金三百四十圓を騙取逃走した事件あり、さらに滿博出品の殘品と稱しインチキ吳服類を各家庭へ賣付けて歩く奸商が多くこの方面の被害も多數に上つてゐる、警察當局では一般家庭に注意を促してゐる

野田代議士 滿洲調査
國同から派遣

國民同盟の衆議院議員野田文一郎氏は同黨より派遣されて八月二十六日以來朝鮮經由滿洲の實狀視察に來滿中だつたが此の程漸く滿洲の調査を終へ支那視察の途十日午前八時着列車で來連した、直に遼東ホテルに入つたが往訪の記者に語る

菊池良一君と一緒に來る筈だつたが同君は都合で僕より先にもう支那へ渡つて了つた、昨今の日支の複雜な關係を論ずるには滿洲を識らずしてはその資格なしといふところから派遣されて來た譯だ、形式的に要人に會つて居たのでは決して實狀等解るものでないから色々な方法で調査を進めて來た、これから初めての支那視察天津、北平及中支等を步く積りである

不敵の家出少年 白晝に忍び込む
ベランダから二階へ

十日午前九時三十分ごろ市內乃木町十番地遞信局宿舍寺本春男氏方へベランダから二階に忍び込んだ少年泥棒が大膽にも家內物色し現金十餘圓、腕時計一個、萬年筆一本、購買會傳票一册、菓子五百匁さを竊取し家人に騒がれて逃走したが大連署司法係で取調の結果、少年犯人は同町松本道雄の四男武市(一四)=何れも假名=と判明、同人は一週間前實父の金を盜み出して家出し搜査中の者で、今日まで何回となく警察の厄介になつた末恐ろしい少年である

民俗宗教を實地に調査する
城大から二教授來る

京城帝大教授赤松智城氏、同教授秋葉隆氏は外務省對支文化事業部の委囑を受けて滿蒙の民俗宗教調査の爲め來滿してゐたが、十日午前八時着列車で來連、遼東ホテルへ入つた、赤松氏は語る

外務省の委囑を受けて滿蒙の民俗宗教を實地に就いて調査する事になつた、社會政策の研究家秋葉氏と協力其の步を進めて行くのであるが、われ〳〵永年滿洲と關係深き朝鮮の民俗を研究してゐる者にはこちらの民俗等の研究にも相似點やヒントがあつて非常に便利を感ずる、今では漢民族が多いが昔は滿人の居住地であり朝鮮との關係は深かつた、民俗宗教の研究はその他の政治政策上の資料となり又實狀より推して勿論文化的に非常に低級なものであらうがそれを啓蒙し導く樣に努力する爲にわれ〳〵も一役買ふ譯だ、宗教的なものを絶滅するのでなくそれを利用して治めて行かねばならない、ハルビン、チチハル、鄭家屯、吉林、敦北等今回は主として鐵道沿線を調査し今後三年五年と續けて行く調査の草分けとしたい、一ケ月の豫定だ

大捜査さす 山田の大風呂敷
阿片密輸事件取調べ

【旣報】大阪から大連への阿片密輸事件に就き出張中の大阪市岡警察署員は十日午前十時大連署員の應援を得て、被疑者京谷、山田兩名の自白に基き小崗子管內元遊戯場遼東俱樂部に赴き家宅搜査の結果ヘロイン製造に用ふるブドウ糖、ネブカイン等を押收して引揚げたが、大連における犯罪關係は目下のところ旣報の如く大阪の瀧川某等から山田の出資で京谷が阿片三瓩を三百圓で密買した程度に止まり、山田の大言壯語から大連に大犯罪が潛んでゐるとの目星をつけ市岡署が大連まで搜査の手を伸ばしたものと見られてゐる

志士碑前で秋季祭典
哈市邦人總出

【ハルビン九日發國通】九日午前十一時よりハルビン郊外志士の碑の前で恒例の沖、橫川外各烈士秋季祭典が在留邦人總出の下にいと盛大に擧行された、式典に續いて實彈射擊、戰車操縱等を一般に見せ非常時日本の眞意義を發揮した

行政警察官を全滿に配屬
滿洲國が新に採用

滿洲國政府では昨秋十月以來東邊道から北滿熱河方面に亘る匪賊討伐開始と共に東邊道その他三十二縣に警察隊指導のため邦人指導官を採用したが、その結果成績極めて良好だつたので以後漸次增員に意を注いで今の所全滿各地各警察隊に邦人指導官の配屬を見る樣になり國內の安寧、治安も日滿軍警の協力に依り日と共に安定諸制度機關も着々準備なり治外法權撤廢の機運も切迫しつゝあるので警察諸制度の改善は焦眉の急務となし日本全國各警察署より行政警察官を採用する事に決定し、その人員選擇には詮衡を重ねつゝあつたが內地、朝鮮、關東廳より仰ぐ方針に定まり近く交涉員を派遣依賴をなす手筈だが大體本月中に諸準備を終り十月より全滿各警察署に配屬を完了する豫定であると

六艇身の大差で滿鐵漕艇部快勝
第一回チヤレンヂ・レース

今秋東京隅田川コースにおいて擧行の明治神宮競技大會の漕艇大會へ初出場の滿鐵漕艇部クルーへチヤレンヂした海務局クルー(白組クルーは棄權)の第一回チヤレンヂ・レースは十日午前十一時より第二埠頭內千米コースに於いて擧行したが滿鐵クルー終始優勢で六艇身の差で勝つ

一着 滿鐵クルー(五分二九秒五分の一)
二着 海務局クルー(五分五四秒二分の一)

【經過】南風、風速十米で上潮、コンディション惡くスタート後併行を續ける裡三百米より滿鐵ピッチを上げて徐々に拔き三十四本のピッチを持續し海務局八百米邊より三十四本の急ピッチで滿鐵を追つたが及ばず遂に六艇身の差で滿鐵勝つ

	(滿鐵)	(海務)
舵手	金子	石田
整調	齋藤	古谷
五番	酒井	米倉
四番	高木	早川
三番	前畑	出島
二番	外崎	島上
一番	山崎	河野

▲兩軍のピッチ

	海務	滿鐵
スタート	32	36
三百米	32	34
五百米	32	34
八百米	32	34
ゴール	34	32

滿鐵對市中對抗硬球戰

大連新聞社主催の大連滿鐵對大連市中の對抗硬球戰は十日午前九時より中央公園滿鐵テニスコートにおいて前年度優勝チーム滿鐵軍より優勝盃返還後ダブルスより開始したが午前中滿鐵優勢で二勝した

滿鐵		市中
新井	(6—1)	長谷川
櫻井	(6—4)	西村
吉田	(6—0)	木本
伊藤	(6—3)	北河

市民旗行列に軍用犬隊を編成參加

滿洲軍用犬協會では來る十五日の滿洲國承認記念日に祝意を表するため市主催の市民旗行列に軍用犬隊を編成參加することになつた當日午前九時中央公園內乘馬部に勢揃ひし九時半旗行列の列に加はり滿俱グランドを出發、公園正門より若狹町、三河町、西廣場、伊勢町、浪速町、大山通大廣場を經て大連神社參拜解散の豫定で愛犬家多數の參加を希望すると

右近家不幸 滿洲化學工業株式會社常務取締役右近又雄氏二女道子(一七)さんはかねて病氣中の所遂に十日午前零時十五分死去葬儀は十一日午後四時半より南山麓妙心寺に於て行はれる筈

久松家不幸 本社販賣部發送係久松圭吉氏二男登君(三歲)は先般來病氣加療中の所十日午前五時死去、葬儀は十一日午後三時半自宅出棺途中行列を廢し午後四時攝津町明照寺に於て執行

滿鐵社友會 滿鐵社友會では十一日午後零時三十分より社員俱樂部において恒例の午餐會を開催すると

天氣豫報 十一日 南西の風曇驟雨模樣
滿潮(午前二時二十五分 午後二時二十分)
干潮(午前八時五十五分 午後八時四十五分)

各地溫度(十日午前十一時)
大連 二四 奉天 二三
旅順 二六 新京 二四
營口 二五 新義州 二五

職工及試驗員募集

工名	人員	摘要	給與
製圖工	五	成ルベク設計圖に二年以上經驗ある者	一、〇〇—二、〇〇 當分—食住官給
旋盤工	二	ミーリング使用に技倆優秀なる者	同右
計器工	三	電氣計器の修理をなし得る時計旋盤を使用し得る者各種計器の檢査をなし得る者	同右
塗工	一	飛行機の塗工として技倆優秀なる者	同右
無線工	一	無線器材の修理をなし得る者	同右
仕上工	二	技倆優秀なる者	同右
飛行機工	三	金屬飛行機胴體の修理に技倆優秀なる者	同右
リベット工	一	輕金屬の「リベット」工として優秀なる者	同右
翼縫工	一	飛行機翼の縫工として優秀なる者	同右
各種物理試驗手	三	此の種中等學校程度卒業者又はこれと同等の經驗あるもの	一、五〇—二、〇〇
各種化學分析手	二		同右
油漆料試驗手	二		同右

右希望者は左記に至急履歷書送附あり度し試驗の上採用し技倆優秀なる者には日給四、〇〇まで給することあり

奉天 關東軍野戰航空廠庶務班

善鬼惡鬼 (194)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

思ふつぼ（四）

五郎兵衛が道場へ出て行つた。

「へんなものを連れ込んで、御迷惑でござんせうが、まア當分の間です、目をつぶつておくんなせえまし」

長吉はおぎんに詫びた。

併し、おぎんは存外氣樂さうに云つた。

「なアに、私の氣持さへしつかりしてて、寄らずさはらずでゐればそれでよいのさ、第一、良人の氣象があの通り、竹を割つたやうなわだかまりのない人だからね、それが何よりも心強いのさ」

「まづさし當り、邪魔なのは猿五郎だ、あいつをよせつけねえ工夫は――」

長兵衛はしきりに考へ込んだが

「さうだ、吉兵衛さんと、もう一相談打つて參りやせう」

裏手へまはると、物置の前へ目かくし、その隙間から隣屋敷を覗き込むと、折よく吉兵衛が、エレキの機械を細工してゐるのが見えた。

「吉兵衛さん／＼」

「長吉どのか」

二人は、間もなく、水門近い一間で相對した。

この部屋は曾て、松平松翁が、五郎兵衛を押込めるためにつくつた座敷牢の隣になつてゐた。そうして更に、一方は、お濱と樂齋の居間にしてある水際の離れである。

長吉は、どうしたら猿五郎をこの儘にしておく事はよいか惡いか惡いとすれば、どうして追つぱらつたものかを、率直に相談した。

吉兵衛も猿五郎が此家にいつまでもゐる事を好まなかつた。

「樂齋さんが、もう少しはつきりした人ならば、樂齋さんの口からいひ渡しさへすればいいのだが、何しろ、あの通り、煮え切らぬ人だからね」と吉兵衛は首がゆがつた。

「私が口を出してよければ、好い工夫が一つありますのでね」

長吉は、常に思つてゐる事を云ひ出した。

「好い工夫があるなら聞かしてくれ」

「少し人の惡い話だが、あいつの女房殺しをあばき立て、」

「女房殺し」

「へイ、たしかに私の目で見たばかりでなく、もう一人、はつきり見た人がありますので」

吉兵衛は默つて目をつぶつた。

「私ばかりでは、もう一人見てゐた男が――」

長吉が、性急さうにいひつゞけると、吉兵衛が、手をあげてとめた。

「お待ちなさい。なるほど、そいつは屈竟の理窟だが、それを云ひたてに、御上へ訴へする事も出來ます、本人を責めつける事も出來まい」

「なぜでござんす」

「なぜといふまでもない。そんな事を云ひ立てる日には、樂齋どのゝ身の上も、五郎兵衛どのゝ身の上も――」

皆までいはれぬ中に、長吉にもこの理由が判つた。

「さうだ、大事な事を忘れて居りました。五郎兵衛先生といひ、樂齋どのといひ、大手を振つて、世間をあるける事の出來ない人だつた」

「はゝ、思ひがけない事から、お目こぼしに預かつてゐる身の上でありながら、それを忘れて了ふとは、途方もないあわてものだ」

二人とも苦笑ひをしながら口をつぐんだ。

二人の話し聲は、途切れ／＼ながら水際の一間にゐたお濱の耳に入つた。

お濱はニツとあざ笑つて、足許をひそめながら部屋を出た。

隣の部屋へ、外からまはつて、二人をおどして見やうといふいたづら心であつたのだが、一足廊下に出た時、座敷牢の部屋へ、ぬき足さし足して、たつた今、猿五郎が入つて行つたのを見つけた。

「さうだ。おもしろい事を考へついた」

獨り言をいつて、おはまは、自分も、ぬき足さし足、廊下を通りすぎて、座敷牢の部屋の前へ行くと、外からがつちり、門ぬきをおろして了つた。で、次の間ながら「吉兵衛さん、長吉」とよんだ。

キネマと演藝

事變記念日と映畫界　軍事映畫封切

來る十八日は滿洲事變突發の銘記すべき記念日なので全日本、全滿洲各地ではこの意義ある日を記念すべく各種の催し物が盛大に行はれる筈であるが、映畫界でもこの日を記念する意味で松竹キネマは半歳に亘る苦心の結晶たる六車ニュース部長總指揮記錄映畫「大滿洲」（全六卷）をトーキー版として封切り日活系はＰＣＬ錄音、鈴木重吉編輯陸軍省後援「護れ大空」を發表し、新興系は松竹トーキーニュースを上映すべく、更に關西方面では京都第十六師團と京都府が協力して各常設館に軍事的映畫を一齊上映する等當日の準備を進めてゐる

中央映畫館で楠公父子上映

中央映畫館では十一日から太秦發聲映畫株式會社第一回特作品池田富保監督早川雪洲主演澤村昌之助兄弟助演のオールトーキー「楠公父子」を上映、松竹映畫菊池寛原作「結婚街道」を併映する

うさわ話

九月十八日の事變記念日を迎へて日本映畫界では一齊に軍事映畫を封切、或は上映して盛大に記念する▲大連の映畫館では先づ日活館が日活撮影の「滿洲事變ニュース」を豫定してゐるが▲更に適當な事變映畫がないかと目下滿鐵弘報係に問合せ中であると▲ＰＣＬで錄音した「新興滿洲國の全貌」が三卷のサウンド版になつてプリントが滿鐵に來てゐる▲これも來る十五日の承認記念日を期して一般に公開して貰ひたいものだ

大連　ＪＱＡＫ　九月十一日

▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分　ラヂオ體操第一
▲午前十一時　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
▲午後零時十分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段）ニュース
▲午後三時三十分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニュース
▲午後六時　ニュース
▲午後六時卅分（子供の時間）童話「熊谷小波先生と尼鬼退治」中溝新一
▲午後七時（東京より）箏曲「御代の光」尾上八郎作詞、萩岡松韻作曲、箏開根遊龍瀬、同櫻井宏子、同武藤靜子、三絃牧瀬くら子
▲午後七時二十分（大阪より）浪花節「忍者の一失」京山嘉一
▲午後八時（東京より）常磐津「花舞遊園の猿曳（うつぼ）」淨瑠璃常磐津政太夫、同常磐津綿語太夫、同常磐津兼喜太夫、三味線常磐津政治郎、上調子常磐津小和佐
▲午後八時卅一分　職業紹介事項ニュース、氣象通報

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

一面交渉一面抵抗が 依然支那の對日方針

廬山會議の決定事項に鑑み 豫想されるその動向

【上海特電十日發】南京政府は第三次廬山會議において政府委員會主席の權限を擴大して汪精衛をこれに據ゑ宋子文を行政院長とし黄郛を外交部長として行政院副院長を兼ねしめることにしたが、右決定は大體において汪精衛及び黄郛等の主張を認めた結果によるものであり、宋子文の歐米における活躍にも酬いんとしてなされたものであるとみることが出來る、卽ち今次の廬山會議における最も重要議題とされてゐた對日方針に關しては汪精衛及び黄郛等が極力表面親日的政策によるより外なきを主張し宋子文もこれに對しては一部承認した形となつたもの、如く權限を擴大したる行政院長としての汪精衛と、この難局に際して外交總長となつた黄郛とによつて實際上の對日問題が處理されるにいたるべき形勢であり、宋子文の行政院長就任は副院長を黄郛が兼任してゐる點等より見て單に宋子文に對する論功行賞に過ぎざる觀がある、依つて今後南京政府の對日方針は大體汪精衛と黄郛との意嚮によつて決定されて行くべきものといふことが出來る、このことは棉麥借款の資金化について何れ日本側の力を借らざるを得ざる等の事情よりしても南京政府は今後日本に對して表面は從來の幾分親日的態度をもつて望むべく豫定されるのであるが、しかしながら日本を永久の敵とする宋子文の思想はこれによつて變更されたものでなく今後もその一派とともにあらゆる機會を利用して反日的策動を行ふべきことは明らかであり、かくて南京政府の對日態度は當分は幾分親日的傾向を見得るとしても一面交渉、一面抵抗主義が依然今後の大方針であることには變りなく當分の親日的態度をもつて日支關係を清算すべき基礎とするには足らないとする觀方が有力である

蔣介石大元帥に決定

【東京十日發國通】某所着電に依れば廬山に於て蔣介石は陸海空軍の大元帥たることに決し陸海軍々令部は軍事委員會が統一することゝなつた、又汪精衛は政府主席、宋子文は財政部長、黄郛は外交部長になるに意見一致を見た尚棉麥借款は共匪討伐に充つることゝなつた

于學忠何應欽に報告

【天津十日發國通】河北省主席于學忠は昨朝居仁堂に軍事分會委員長何應欽を訪問南行經過を報告の後河北軍隊改編並に省整理問題に就き愼重協議を遂げるところあり同夜午後八時專用列車で歸津した

キューバの革命經過

【東京十日發國通】米國をして列國監視の中に敢然軍艦派遣まで決行をさせるに至つたキューバ革命經過の眞相に關し八日在キューバ渡邊領事代理より本省に左の如き報告があつた

一、ハバナ大學生はセスペデス臨時政府が憲法議會召集に就き逡巡しその目的を公表せず然も參謀總長モンテスは人事行政にも潑剌たる革命精神を缺き民意を裏切る傾向があるので愈々無力政府の倒壞の決意をなすに至つた、ところが同じ目的に向つて運動してゐたコロムビア聯隊バチスタ軍曹はこれ等の學生幹部と聯絡をとりセスペデス大統領が先般颶風の最も被害甚大なるマタン市地方訪問旅行に出かけた留守に乘じ四日大學生幹部會陸海軍代表革命派三十四名はコロムビア聯隊倶樂部に集合し革命の時期手段に就き協議しその結果五日午前一時に至り五名の政府委員を選出し臨時政府を樹立し政綱を發表した

一、右革命派のリーダー、バチスタ軍曹は參謀總長に任命せられ陸軍の指揮權を掌握しゴンザレス軍曹は海軍々令部長に任命され海軍の指揮權を收めた、次いで將校は一齊に官位を剝奪されたが敢て抗爭する者無く斯くて軍事革命は流血の慘事を見ず平穩裡に行はれた、セ大統領はこの報道を聞き視察旅行から急遽大統領官邸に歸還し米國大使ウエールズ氏と會談後同日午後九時革命政府委員と懇談これ又極めて平穩裡に政權の授受が行はれ斯くて完全に舊政權は顚覆した、革命政府は大統領を置かず五名の行政委員から構成されてゐる

滿洲國の法權撤廢 最早や時期の問題

視察を終へて 皆川次官語る

【安東電話】皆川司法次官は滿洲國の司法狀態視察を終へて十日午後零時三十分ひかりで安東着直に自動車で鎭江山に登り新義州に渡つて再び同列車に乘つて京城に向つたが自動車中で語る

滿洲國の治外法權が何時撤廢されるかはつきりしたことはいへぬ、何時までもこのまゝで置く譯に行かぬことは勿論であるが二年か三年後撤廢されるといふのも一つの

觀方 であらう、要するに時期の問題といふより外はあるまい、滿洲國側の法權撤廢準備は法權研究會とか過般の司法官會議とかで殆んど言ひつくされてゐる、要はこれを如何にして實行に現はすかといふことにかゝつてゐる、裁判は外のこと、違つて法典や制度もさることながら「人」が大事だ、たとひ日本人の法官が樞要な地位に招聘されてゐても個々の裁判に干渉することは制度からいつても面白くない、撤廢後は外人部を設けて日本人法官によつて日本人訴訟を取扱ふのと日滿人を混合するのとどちらを選ぶかといふことも研究題目だらう、日本は自力で治外法權を撤廢し完全な法權を確立したのだが、それにいたるまでの國民の

努力 は實に非常なものだつた、滿洲國はその王道政治を國内に徹底して人心を引き締めることが何より大事だと思ふ、治外法權撤廢と同時に附屬地返還問題も起らうが附屬地を返して租借地だけもつか、或は二つとも返すとか色々な觀方があらう兎に角總てこれから眞劍に研究しなければならぬ、日本人判檢事の招聘といふやうな具體的な問題には今度は觸れなかつた

次いで「五・一五事件の減刑運動などどう見ますか」との質問をそらして「五・一五事件公判には滿洲にゐる人が内地の人より大きな關心をもつてゐるやうだね」とのみしか語らなかつた

日英印會商の成行 悲觀を要せず

英印當局に妥協氣運

【東京十日發國通】日印通商條約廢棄に伴ふ善後策協議のためロンドンに向へる我が民間代表は既に到着松平大使門野顧問等の斡旋の下に英國側と折衝を始めつゝあり印度へ向へる民間代表は未だ現地へ到着せざるも在シムラの三宅總領事は必死の努力を拂ひつゝありこの間に處し外務首腦部も日英印會商を有利に導くべく政治的見地から夫々各種の對策を講じて居るため最近出先官憲よりの報告に依れば日英印會商の成行は當初の如く必ずしも悲觀を要せざる實情に轉回しつゝあると卽ち英印兩當局は最近日本との妥協案として

一、英國對屬領間の特惠待遇を規定するオツタワ協定の原則を著るしく害せざる程度に於て抽象的協定を行ふ

一、日英印の貿易關係は過去において孰れも英印側が輸出超過にあるを以てかくの如く自國に有利なる顧客たる日本市場を喪失せざらんことの趣旨から合理的な數量協定を行ふ

一、英印へ輸入される日本商品を法外に廉賣せざるやう日本側へ適度の統制を求む

等々の試案を提出し日英當局の間に全く私的性質の懇談を行つてゐる模樣だから今後愈々實際に商議開始の上は勿論相當の波瀾あるべきもその終局は必ずしも双方が全面的對立のまゝ物別れとなるやうなこともないものと見られて居る

實業家の滿洲進出 愈々本格的となる

支店出張所設立續出

【東京特電十日發】邦人の滿洲進出は愈々本格的となり大小資本家實業家が陸續渡滿してゐる、九日某所調査に依れば森永製菓は新に奉天に工場を設けるべく調査中で大阪三笠百貨店もまた奉天に支店を設けんとしてをり、山口縣では十八團體結束し同縣物産輸出のため奉天に出張所を作るべく準備中である、尚ほ奉天の鐵西に土地借入れの申込みを爲したるものは東京滿洲製帽、中山鋼工場大阪日滿ペイント、安東無限公司奉天秋田商會、大谷組精穀、三浦皮革、中山太陽堂、伊藤ゴム其の他交渉中のもの七十六件を算してゐる

對支靜觀主義持續

わが外務當局の方針

【東京十日發國通】第三次廬山會議に對し我が外務當局はその成行に多大の注意を拂つて居たが同會議の決定に對し我が外務當局は次の如き觀測を下し支那側の意向が斯く明白になつた以上外務省としては依然從來の如く對支靜觀主義を堅持するものと見られて居る、卽ち

一、國民政府が國内の疲弊を救ふを一國家の急務と察知するに至れるは當然で夷を以つて夷を制するの政策で抗日工作を續くれば支那は自ら聯盟の共同管理にまで立ち至るべし

一、北支整理等は素より國内問題で我方より容喙すべきでなく北支雜軍の整理等は極東平和のため希望する

一、棉麥借款が抗日政策に用ひらるゝにおいては斷然排擊せねばならぬ

若し抗日態度に出ずる場合は堂々帝國の所信に從ひ國府の反省を求むべく國府の今後の動向に深甚の注意を拂つて居る

ライヒマンに忠告

杉村公使渡支の途語る

【國府津十日發國通】十日朝渡滿支視察の途に就いた杉村陽太郎氏は車中次の如く語つた

聯盟は支那に對し協力委員を送つたり英國又聯盟通のカドガン氏を駐支公使に任命したり米國その他が又借款やら飛行機を賣込んだりして歐米は再び支那に眼をつけ出した、英米の對支政策は表面は中立的色彩の機關を作りこれに小國等を參加せしめて極めて公平なやうな活動をさせ自國は飽くまで裏面に隱れて相互に連絡を取つて活動しようとしてゐる、日本もどし／＼活動することだ、英米は滿洲事變勃發當時は日本が早くも行詰まるだらうと豫想してゐたが、案外底力を出して頑張るので手を出せぬ狀態だ、宋子文もこの事實を見て來てゐるので支那の對日態度は今のところ右とも左とも動きやうが無いだらう、自分は全く白紙で鏡の役目を勤めに支那に行くので支那へ渡つたら宋子文始め南京政府の要路者とも出來るだけ多く會ひ又十月上旬上海で落合ふであらう、ライヒマン一行とも會つて變な策動をして極東の事態を無用に惡化せしめぬやう注意を促したいと思つてゐる

關係權威者相集り 滿洲農業檢討

十日滿洲各機關代表者發起で 滿洲農學會發會式

【奉天電話】發展途上にある滿洲農業方面の各種事項を檢討し農民の福利增進を圖る目的を以て、滿洲各機關代表者發起の下に組織された滿洲農學會は既報の如く十日午前十時より奉天警務廳講堂において發會式を擧行した開會先づ松島實業部農務司長議長席に着き王道國家日なほ淺き滿洲は農を以て立つ國であつて今日まで舊軍閥の爲苛斂誅求を受け民心は徒らに舊習に馴染み自覺する所なき爲めに今後は科學の力と實際問題により我等學徒は斯業の開發に當ることが重大なる任務である、その見地から滿洲農學會を創設したその旨を述べ續いて役員の選擧に移り、會長には徐實業廳長、副會長には横瀨實業部農務科長、范兩氏幹事に三戸技師をそれ〲選任しそれより各來賓の農産林業に關する日本及び滿洲の凡ゆる問題に付て興味ある講演あり來會者中には遠く北海道帝大教授又東大教授その他公主嶺熊岳城金州等の農事試驗場長初め滿鐵關東廳の滿洲農務各關係者相集まり滿洲農事問題を一切解決し得る權威者を一堂に會した近來にない盛會であつた尚ほ同學會は奉天に設立され正會員は大學又は專門學校等であると

大孤山の東亞勸業水田完成

【安東電話】東亞勸業公司は事變前大孤山の水田開拓に約五十萬圓を投資してゐるが今回これが完成を實現することゝなり現地調査のため西原社員が八日來安九日大孤山に向つた

無任所大臣から政策協定へ (中)

兩者の窮通策

かくて舞臺は政策協定劇へ

……東京支社 一記者……

◇政友會の行詰まりを打開することもに鈴木氏の窮境を救ふことに腐心したのが鳩山文相である。彼は夙に黨内の大勢を見て、從來の態度を改めて床次氏に好意を寄せ、床次氏を支持する長老連にも連絡をとり始めた。約四ヶ月前頃までは、鈴木總裁時代に自己の勢力を確立して次の總裁を獲得すべく强行軍をして來たのであるが、此の作戰は徒らに反感を買つて奏功しないことを覺り、反鈴木系に渡りをつけ、萬一の場合は床次氏を擁立して其の次のお鉢を狙ふことに作戰を變更した。しかしながら、鈴木氏を全く窮境に陷れては自己の立場が不利となるので、この際、一應鈴木氏を立ち直らせ、然る後に自然の推移を待たうとする、之が彼の本音であり、所謂無任所大臣問題は此の方寸から割出されて起つた。

鳩山文相

◇六月の中旬、齋藤内閣から政友會の閣僚が引揚げるか何うかといふことが一部言論界の問題となつてゐる時、鳩山氏は近來鈴木總裁の幕僚として有力な安藤正純氏及び政友會の軍資一手引受者たる中島知久平氏其他と對策を凝議した末、愈々無任所大臣入閣交渉の繋がりを利用して政友會自らの進路を打開する他に採るべき途はないと一決した。齋藤内閣の無力を指摘し、之に對して嚴正なる是々非々方針で行くといふことは實際問題として困難であるのみならず、その結果次の議會が混亂に陷れば政友會の内部情勢は收拾すべからざるものとなり、政局の上に重大な惡影響を及ぼすこと明瞭であるから、從來の行掛りを一切かなぐりすて、積極的に齋藤内閣を支援することが、政黨の評判を回復し且は政友會の行詰りを打開する所以であるといふことになつたのである。

◇一方、齋藤首相は民政黨首入閣によつて此の内閣に補强工事する宿望を變へず、鳩山氏に斡旋を依賴したので、問題は頗る有望に見えたが、民政黨側から反對運動が起り、その智謀伊澤多喜男氏の意向が柴田前翰長を通じて首相に傳へられた。卽ち民政黨としては、現内閣に對して既に與黨氣分に浸り、政友會が去就を決しかねて左顧右眄してゐる狀態が最も好都合であるのを、首相が辭を低うして鈴木氏の入閣を懇請することは政友會のために進路を拓いてやることであると同時に、民政黨の立場を不利に陷らしむる虞があるといふ魂膽に基くものだ。

齋藤首相

◇之と同時に、政友會の反鈴木系の間には、從前からの政黨聯立内閣論から割り出して、無任所入閣といふことよりも政策の協定が先だとの意見を吐くものが出て來た。此の論者は、單に鈴木總裁一身の救濟を目的とする無任所大臣入閣に反對し、政府民政黨に向つて先づ政策の提携を求め、然る後、入閣の必要あらば入閣するが宜いが、入閣を第一義として政策を後にすることは名分が立たないと云ひ出した。一方、鈴木氏もまた鳩山氏の勸說に對して直に首を縱に振らず、なほ熟考を要すると答へながら、新聞に對しては「今更そんなことが出來るか」といふ調子でハツキリし過ぎたことを言明してゐた。之は一種の掛引きとも解せられぬことはないが、鈴木氏その人の性格からすれば、其の時の氣持を何の粉飾も加減もせずにそのまゝ表現したものであつて、此前後の「鈴木總裁談」に對しては、反鈴木系は勿論、鈴木系内部の人々も「あれでは困つたものだ」と其の輕率を批難し、當惑してゐたものだ。

◇無任所入閣問題から政策協定に轉向したことは、民政黨の態度に當惑した齋藤首相と、反鈴木系の意向を酌まねばならなくなつた鳩山文相との已むを得ない窮通策であつた。民政黨は齋藤内閣の純與黨氣分に浸ることによつて唯一の安息所を見出してゐる。此の安息所から政友會のために押し退けられることは甚だ面白くない道理であるから、柴田前書記官長を通じて鈴木氏の入閣を阻止するに努めた、また政友會の反鈴木系も、單に鈴木氏自身の救濟を意味する入閣を好まない、鈴木氏其の人もまた漫然たる入閣に同意してゐない、そこで先づ政策協定といふことになり、前田政務調査會長が動き、更に政策問題では第一人者の山本氏が輕井澤から引張り出されて協定政策の講究となり、一方齋藤、鈴木兩氏の會見に次いでの齋藤若槻會見となつたのである。

我對外貿易 目覺ましい躍進

輸出入とも激增す

【東京十日發國通】我が對外貿易は最近極めて順調に推移し、輸出入共に增加し、殊に輸出は爲替低落し新市場特に滿洲國への輸出增加輸出の統制とに依つて增加の傾向著るしく、昂まり行く關税障壁を突破し、世界各市場に目覺しい進出振りを示してゐる、今某大貿易會社調査に依る本年一月以降八月に至る重要商品輸出入別增加の狀態を見るに

前年に比し輸出に於ては麥帽用眞田の十四割、機械類十二割四分、小麥粉十二割二分、鐵製品十割六分、玩具十割四分、以下罐詰食料品、硝子製品、メリヤス製品陶磁器、砂糖、木材、綿織物、水産物等五割以上の激增を示してゐる、一方輸入は砂糖の二十一割五分、鐵の十割九分以下生護謨、麻類、羊毛等が目立つて增加してゐる

滿洲を視察 銀行團代表

【東京特電十日發】滿鐵は豫て内地有力資本家を招致し詳かに滿洲の實情を視察し今後の財政經濟政策につき意見を聽取したいとの意向をもつてゐたが九日社債借換への件にて東西の有力銀行一、二銀行代表が興銀に參集の席上大淵滿鐵理事は十月半ば頃來滿洲視察を願ひたき旨招待の言葉を述べ興銀理事實來氏に斡旋方を依賴した、銀行團は曩に建國公債三千萬圓に應募しまた滿鐵の增資株及び今後數億圓に上る滿鐵傍系會社の社債や株式應募を扱ふ筈でこれらの銀行團が滿洲の實狀を見ることは機宜の計畫で今回は興銀、正金、鮮銀、三井、三菱、安田、第一、住友、三十四、山口、鴻ノ池、川崎の十二シンジケート銀行は洩れなく參加する

落合隊長出發

【奉天電話】前線部隊の狀況と後方軍需品輸送連絡のため關東軍自動車隊の落合隊長は十日午前八時五十分奉山線で承德に向つたが十五日歸奉の筈

奉天省内本年度 棉花收穫豫想

實棉五千五百萬斤 操棉千三百餘萬斤

印棉不買に伴ひ日滿棉花の自給自足が叫ばれ、内地紡績聯合會で滿洲棉花二十ヶ年計畫に對して期間短縮意見が相當有力となりつゝあり、棉花協會の使命は益々重大性を加へるに至り鋭意積極的に事業の進捗を圖りつゝあるが、大同二年度棉花協會より省下各縣に配布せる種子量は三十五萬五百斤にして、棉作栽培面積は黑山、義州、遼陽等七縣で三十萬百十八段歩、實棉收穫豫想高五千五百萬七千九百七十斤、操棉豫想高一千三百七十五萬三千三百五斤の見込みである

宇佐美局長 承德へ

坂本將軍慰問

【奉天電話】宇佐美鐵路總局長は總局管下の各線視察し今後の方針を確立するため十日午前八時五十分奉山線の特別展望車にて山西理事安達線區司令と共に錦州に向ひ同地から飛行機にて承德に赴り坂本〇團長を慰問の上飛行機にて朝陽に赴り奉山支線にて歸奉の筈

新舊要港部司令官着赴任期

新任旅順要港部司令官枝原中將は來る十一日うすりい丸にて大連着自動車にて午前九時三十分頃要港部着、なほ前任司令官津田少將は同日午後一時三十分正式退部の上十五日大連發ばいかる丸にて赴任する

ア博士英京へ

【ロンドン十日發國通】ナチスの非人道的壓迫に脅かされ遂にベルギーにもいたゝまれず去る八日友人のヨットでブランケンベルグから逃げ出した碩學アインシュタイン博士は九日夜突然ロンドンに姿を現した博士はイングランドの片田舍に數週間を過ごす豫定である

牧野豐助氏

住友合資顧問牧野豐助氏は本社よりの招電に接し業務打合せの爲め十日出帆のたこま丸にて東京に向つた、本月末歸連の豫定

北村三郎氏

大連民政署財務課長北村三郎氏は今回チチハル省公署總務廳長永井四郎氏の懇望により現職の儘同廳總務科長に就任することゝなり十二日大連發赴任すると

家族を呼んでも住む家がない
在滿部隊將士の惱み

【奉天電話】滿洲は非常時であるために駐滿日本軍の將士はいづれも妻子と同居することを許されず滿洲事變來今日に至つたが、長城線の確保日支停戰協定の成立に滿洲國の治安も恢復したので關東軍司令部では十月頃を期して非常時を解き駐滿軍將士の家族を呼び寄せることを許す方針であつたが、各都市共非常な發展振で特に首都新京の如きは一般借家も拂底し軍の官舍は勿論軍司令部の幕僚家族すら住むに適當な家はなく常駐日本軍全體の官舍としては全く補充に苦しむのみならず假に新家屋を建てるにしても軍としての豫算關係あり全面的に家族を呼び寄せることは困難であるため官舍に代る宿舍又は官舍が新建築せられざる限り家族との同居は全く不可能であり、幹部當局ではこの解決策に頭を惱ましてゐる、然し平和時にひさしい實狀であつて家族同棲ができない事になれば全軍の士氣振作上に影響するところ大であり對敵行動が停止された今日では一日も早く其のいづれかを決定する必要あり、先づ代用官舍を建て、軍に提供するか、滿鐵又は他の機關でこれを請負ひ代用官舍とするか常駐日本軍將士の家族問題の解決は各方面において重要視されてゐる、右につき軍部方面の意向としては

戰時中ならば勿論問題となるものではない、然し非常時の秋は過ぎたのであるから將士として二重生活をし且つ家族的方面に缺陷ある生活を永く續けてゐることは幾分粗暴となり軍の士氣上に影響するところ多く經濟的に觀て無駄が生じ易い、常駐軍にたいしては早晩家族生活をせねばならぬのであるから借家組合でも組織して官舍代用の家屋を建て、提供されるか、經理部との間に協定し土地會計若しくは資本家が篤志的に建て、貸す方法でもあれば自然に解消される問題であり、滿洲の日本人の發展上に十二分に關係する問題であるから在滿邦人としても考へられたいものである

との意見がかなり有力である

滿洲國童子團 講習を終る
奉天省地方聯盟結盟

【奉天電話】去る五日より城外萬泉河植物園にて三島子爵並に酒井田門隊主事並びに日滿指導員指導の下に天幕生活の實習を續けてゐた滿洲國童子團は奉天省四十縣童子團代表始め吉林五名黑龍江十名新京七名哈市十名熱河五名興安省一名合計人員百五名が參加し豫定の講習を終へ十日午前十時より一同整列の上國旗掲揚の後三島子爵より訓示續いて章教育廳長より證書授與あり童子團代表の答辭をなし理事長の訓示省長代理、于芷山司令代理、教育會長の祝辭、それより別れの歌を合唱彌榮三唱國旗降下をなし閉會、十分間休憩の後童子團奉天省地方聯盟結盟式を擧行依禮教科長の開會の辭に次ぎ國旗掲揚理事長に章教育廳長理事に坪川氏を推薦し終つて宣誓を行ひ日本少年團聯盟代表三島子爵の祝辭奉天少年團前田副團長文教部總長代理省長代理の祝辭あつて日滿兩國童子團代表握手の後國旗彌榮三唱正午式を終了した

事變記念日 鞍山の催し

【鞍山電話】滿洲事變記念日行事に關する打合は七日午後一時から地方事務所長室において開催せられたが種々協議の結果次の如く決定した

一、警備充實
二、模擬戰並に閱兵式　午前九時より守備隊、青訓、中學生等聯合の模擬戰實施、演習終了後羽山少佐の閱兵式あり
三、日滿國旗掲揚
四、傳書鳩の放鳩　守備隊の傳書鳩を八方に飛ばす
五、慰靈祭執行　鞍山忠魂碑に合祀せらる、六十四勇士の英靈に對し午前十一時より慰靈祭を執行、各代表玉串を奉獻す
六、旗行列行進　忠魂碑境內から公學堂生徒の樂隊を先頭に青訓中學生、小學校、普通學校、公學校、一般市民の旗行列を進發せしめ守備隊並に警察署前に於て萬歲を高唱しサイレン塔下を通り地方事務所前から小學校に至り校庭に於て日滿兩國の萬歲を三唱後解散
七、記念祝賀會　解散後時局委員會の費用を以て全市民の簡單な記念宴を催す
八、軍事講演　午後七時から小學校講堂に於いて軍事講演會を開催す
九、市民の默禱　午後十時を期しサイレン塔、中學校、製鋼所のサイレンを吹鳴し約三十分間全市民默禱を捧ぐ
十、慰問袋贈呈
十一、傷病兵慰問　湯崗子陸軍療養所に靜養中の傷病兵の慰問を行ふ
十二、ポスター配布　記念ポスターを全市民に配布す
十三、各戶日滿國旗掲揚
十四、新聞宣傳　當日各新聞に記念の講演並に材料を掲載すると

東寧のわが守備隊 匪賊を逆襲し擊退
藤井救援部隊と連絡

【ハルビン特電十日發】去る六日一千の賊から襲擊された東寧守備隊は七日逆襲して、敵に殲滅的打擊を與へ八日穆稜から救援に向つた藤井部隊と連絡がされた、また東部線方面の匪賊は又復蠢動を始め九日朝八時一面坡附近にて線路を破壞し、裝甲列車を脫線させたが大事に至らず追拂つた

瀋陽縣內の治安完備

【奉天電話】瀋陽縣治安維持會に於いては縣下の治安確立の目的で警備道路の改修、各村落に警察設置、各區警察自衛團の緊密な連絡と警戒網のため匪賊は全く影を潜め漸次治安完備の域に近づきつゝあると

婚禮の家に 匪賊來襲し死傷
警官隊が出動し擊退

【本溪湖電話】七日午前八時二十分頃安奉線祁家堡日本警察官派出所東方約十町鄭家堡子徐和春方に折柄の大雨を衝いて約三十名の匪賊が襲來し即死一名重傷三名輕傷一名を出したる事件があつた同家は恰も結婚式のことゝて多數集合し加之斯かる場合匪賊が襲來する例が多いので同地自警團では團員十六名が警備の爲め出動し居たるも大雨の事とて何れも屋內に入り警戒を怠りゐたので賊は突如一齊射擊を行ひ侵入し來り自警團と交戰の結果自警團側に多大なる損害を蒙りたるものである、日本警官派出所にては突如此の銃聲を耳にするや鈴木巡查以下六名輕機關銃を以て直に出動猛烈なる銃火を浴せ北方吳家堡子方面に擊退した、負傷者は十二時十九分着列車にて本溪湖に輸送し來り滿鐵醫院に收容したるが重態である

龍王廟附近 大激戰
大栗一等兵戰死

【鳳凰城電話】龍王廟警備隊今中部隊は七日夜龍王廟北方紅土地附近に出動した鳳凰城警察隊應援のため八日午前六時龍王廟より同地に向け出動、午前八時四十分頃紅土地に於て部匪約七十と遭遇し之に猛攻擊を加へ激戰の後敵に多大の損害を與へて北方に擊退したがこの戰鬪に於て一等兵大栗好永氏(栃木縣出身)は胸部貫通銃創を受け壯烈なる名譽の戰死を遂げた尚同隊は附近の匪賊を掃蕩しつゝ潜伏してゐたものである

匪首王海林 逮捕さる
双山縣城內で

【奉天電話】鄭家屯警備隊永井中尉は步、騎、輜重〇〇名を率ゐ裝甲自動車〇臺に分乘六日夕出發双山縣城內老爺廟潜伏中の匪首王海林逮捕に急行七日正午難なく逮捕午後七時歸還したが、王海林匪首は昨年九月陰周、于海川等が鄭家屯襲擊の際第一支隊長として參加せるもので敗走後康平方面に於て部下百名と共に匪賊行爲をしてゐた處日滿軍の熱河討伐後身邊の危險を感じ知人を賴りに双山城內に潜伏してゐたものである

同日午後二時龍王廟に歸還した

熱河省への關門 錦州の景氣觀測
人口は約四倍に增加

【錦州特電十日發】事變以來錦州程急激に發展した街は他に見ざるところである、皇軍入城以來實に爆彈的勢ひで發展した爲めか一時は行き詰つたかのやうにも見えたが熱河の掃匪が一段落つくと共に又々この無限の資庫熱河を目指して入り込む者或ひは大熱河省の關門としての將來の大錦州を豫想して相當の資金を投じて店を持つ者等で最近は又著るしく活氣を呈して來た

しかしながらそこには矢張り新開地には付きもの、取らぬ狸の皮算用で入り込む者、濡手に粟の思惑はづれて引揚げる者等々絕え間無く破壞と創造が行はれて居る、皇軍入城當時の錦州は全くアンペラ料理店、アンペラカフエー、アンペラ旅館等當時の錦州は全く總てのものはアンペラで包まれて居て豐と名の付くものは藥にしたくも無かつたが僅か一年半餘の今日はアンペラ料理店やカフエーの面影は何處へか吹き飛ばされてしまつた

經濟的方面においては現在の邦人戶數は四百五十戶で入城當時の百三十四戶に對し三百十六戶の增加で人口は五百五名に對する二千名で、一千四百九十五名の增加であるが面白いことには總人口二千名の內八百餘名が婦女子でその約四割の三百名が女給及び藝酌婦で當地の女給總數は六十三名で(最も多い時は百名以上居たが熱河方面に進出した爲め若干名減じた)これが一人平均一日十人の客をサービスするとして赤い灯青い灯のもとでジヤズ喧騷裡に酒盃を傾ける者が一日六百三十人に達する

而してこれ等の客が一人三圓平均の飲食をするとして一日一千八百九十圓、一ケ月五萬六千七百圓、一ケ年にすれば實に六十八萬〇四百圓となる、其の內女給のチップが三分の一を占めるとして二十二萬六千八百圓となる、料理店(三業)にしてもその一流所が七月中の賣上高は八千九千八百九十五圓を筆頭に八千三百四十九圓、七千六百四十九圓と言ふ順に全料理店の七月中の總賣上高は八萬餘圓になるわけである

次に家賃だが現在の總戶數四百五十戶の日本人が假に一間房子三圓の割で一戶當り平均五間房子の家を借りて居るとして(事實はもつと高い甚だしきは一間十圓位のもある)一ケ月六千七百五十圓、一ケ年八萬一千圓の家賃を支拂つて居ることになる、又電燈の使用料にしても莫大な額で一寸電燈廠の窓口で測つて見ると皇軍の入城前は僅かに二千八百餘燈に約九千キロであつたのが今日では一萬六千九百四十七燈で五萬六千〇七十六キロ、個數で一萬四千餘個、電力使用量で四萬七千キロの增加を見て居り一キロ三十錢であるから一ケ月一萬四千一百圓の料金增加である、この增加料金は全部在留邦人が納めて居ると言ふもあへて過言でない

同廠顧問佐々木氏の談に依るとこの料金も近頃は兎角滯納勝だとあり店の明るさに似ず裏の暗さを物語つて居るやうである、中には相當儲けて居る者もあるが一般的には何だか溌剌として居る中にも一抹の哀愁が有るやう仄かに見受けられる

吉林縣政改革

【吉林特電九日發】縣參事官の配置實施されて日淺き今日において吉林全省四十三縣中その大半は着々偉業を遂行して王道樂土の建設に邁進し萬難を排して何れも逐日大業達成に近づきつゝあるが省の御膝元永吉縣は施政方針當を得て異常の發展振りを示して全縣一の名聲を博し各縣の模範として、縣下農民の統一、道路改修の完成、電話網の充實等既に八分通り遂行してゐる

安奉沿線の資源 (10)
太子河谷の工業化
難波勝治

之は窯業工業から見た富ノ原であるが、更に上來屢々述べた洋灰業、窯業などの諸企業を豫想しても、この地域が有つ天然資源と、永歲の比較的多い太子河との關係は、產業的見地から不可離の重要味を有して居ます、私はさきに太子河上流に橫く存在する田什付溝の燃業に就て一言しました、田什付溝は又た無煙炭埋藏地です、否獨りこの地許りでなく、本溪湖から溯ること約百哩の太子河谷は、到る處に石炭が豐富に埋藏され、今や僅かに十四哩を運行するに過ぎない既設鐵軌沿線には、牛心臺を中心に約八個所の炭坑あり、中條行され居るもの六坑、邦人で夙に手を染めた紅臉溝坑は、資力缺乏の爲に中止されたが、牛心臺驛を南に距る約一哩の小南溝に、昨年四月から赤羽柳吉氏が小規模ながら經營を續けて居ます

◇……◇

鐵道敷設前の安奉沿線を回顧すれば、安東を除いて東邊道の要鎭は鳳凰城と本溪湖とであつた、尤も寬甸から遼陽への公道に沿ふものは草河口と橋頭だが、自然の交通機關たる川流は、太子河谷の本溪湖と靉河河谷の鳳城とであつて就中太子河は產業的に恩澤が多かつたのであります、人口七千の城廠や、三千五百の小市が、早くから世間に傳唱されて居たのも偶然でありません、それは沿道が農林產以外、礦物資源に富み、且つ幼稚ながらそれを利用して居た爲だと言ひ得ます、いづれにせよ、今後に豫想される溪城鐵道の延長や目下本溪縣當局の努力して居る驛道の建築が實現せんか、大なり小なり、太子河谷の工業化は必然の勢ひであり、この趨勢を收攬し且つ綜合化するものは工業都市本溪湖です、それは同時に右に述べた富ノ原平原の稀勝價値を、實際的に大ならしめることになります

◇……◇

一例を擧ぐれば窯業の如き、人文の發達と人口の增加につれて需要を盛んならしめることは勿論だが同時に品質の複雜さ、交通機能に依る配給の便否とを必要ならしめる、切言すれば資料、財力、技巧と、工場の位置問題とが重視されるやうなります、この意味に於て本溪湖の窯業史は他の南北支那に劣らぬ年歲を經たが、滿洲の景德鎭となるには餘りに未開の境界に取殘されて居ました、併し現地附近の資源狀態に見、外來刺戟の及ぼす近時の趨勢に徵して、誰かその一大窯業地たり得ないことを斷言し得ませうか、煤鐵業に加ふるに小景德鎭たるべき陶業の基礎を以てせんか、濟波港灣、魚族に富む太子河は、差當り昌江の便をこの地に齎すでありませう、而してかゝる資源の開發育成には、日滿兩國人に均霑すべき教育が肝要です

◇……◇

私は本溪縣署を訪問して、教育事業に永い經驗ある陳縣長が興味深く私の卑見に傾聽されたことを愉快に感じました、廟兒溝山を訪ふべく南攻に下車した時、私は瓜類の栽培で名高いこの地の近況を禮讃しました、南攻甜瓜、南攻西瓜、南攻南瓜、僅か十二町步の附屬地蔬菜畠に、十戶內外の邦人特殊農業者が、瓜も、茄子も、キャベツも、トマトーも、冠するに南攻を以てせれば承知出來ないほど自負し、宣傳し、且つそれに適はしい奮鬪努力を續けて居ることを感服しました、普通作物としての水田や、鳳凰城、高麗門、湯山城其他の葉煙草栽培、それ等が年々產出する作物と價額とは、安奉線を貧弱な一溪谷に過ぎないと、輕視する人々の驚く所であります

◇……◇

併しこの結果の一つ一つが皆努勉の賜ものであることは見逃せません、殊に動もすれば兎角の批評を受易かつた鮮人農業者が、時局小康以來、急速に擴げた水田耕作面積は、何人もが意外とするほどの狀勢であります、私は春初めから每月安奉線を通過する每に、劉家堡、通遠堡、祁家堡などの中間小驛に於て、車窓から見た限りの新水田が、雨後の筍のやうに殖ゑたのを感じたが、牛心臺を訪問するに及んで、之まで一坪の挿秧さへ見なかつた溪間に、數十町步の稻田が豐作を謳言するやう、青々生長して居たのにも驚きました、畢竟問題は土地の廣狹に由るのみでなく、勞働力の深淺にあります、年額二萬貫の南瓜を中心に、同じく勤勞の功果を證據立てたものに、奉天、遼陽に蔬菜の聲價を擅にする南攻の邦人農業があります、それは大正八年來住して雜貨商萬田陸藏氏が、始めて蒔いた一粒の南瓜種の芽生が、汗と濟とに育てられた結果で、それまでの附屬地は名義許りの借地農に過ぎなかつたのであります(寫眞本溪湖から望んだ平頂と宮の原平野)

八相
乘換券の改善

五十行以內中傷はさらず　投書歡迎

◇A、先日埠頭より七號電車に乘り沙河口を缺んで貰つた、當然常盤橋で乘り換へるべきだらうが、四號電車が容易に來ないので電氣遊園前まで步き、そこで四號に乘つた所、車掌は乘り換へ場所が違ふとて新たに乘車券を缺み直せと云ふ、車掌の職務をださいきまいた。

◇B、又かつて斯んな事もあつた大廣場で一號電車に乘り沙河口を缺んで貰つた、後から四號が來たので滿電バス前で乘り換へんとした所、下り場所が違ふとて電氣遊園前でおろした。

◇これは一體どう云ふわけなのか滿電當局の答辯を求む、あの乘換券によれば缺んだ時間內であれば、何處で乘らうが行先系統電車に乘ればそい筈だ何となれば他都市の樣に乘り換へ場所を缺むならよいが滿電はたゞ行先地以外に乘換券下部の餘白の部分を缺むなんて解釋に苦しむ。

◇Bのやうな件は常盤橋、西崗子(一號電車終點)間の停留場なら何處で乘り換へようが我々の自由ではないか。

◇されば、乘換場所をも缺む事にせよ、時間の制限は乘車より一時間後を缺め、又乘換券の停留場名をもつと豐富にせよ、回數券の切取線を完全なものにせよ車掌は少年車掌のみを採用せよ

不便な停留場
譚家屯生

◇電車停留場を設けらることは公衆の利便をはかり又同地域でも可成安全なる場所を選定されるものと思ひますが、長者町停留場は右に反し地方法院前でもなきに地方法院前の名稱で狹溢な場所に移され而も交通諸車輻湊する個所なるだけに危險を伴ふのです。

◇就ては一肌脫いで、地方法院公示板前に停留場を設けて長者町の停留場を復活されては如何、停留場の距離が近い例としては「常盤橋停留場」と「バス前停留場」があります。

熱河から歸る
醫大の施療班

【奉天電話】炎熱と戰ひ幾多の辛酸をなめつ、熱河地方病患者の施療と研究に當つて居つた滿洲醫科大學高森博士施療班は十日午後十時二十五分着奉山線列車にて歸奉したが一行は醫學上の研究資料として地方病患者四名を同行して來た、なほ一行中久保博士は兩三日遲れて歸奉する由

內藤中將來奉

【奉天電話】陸軍省技師內藤中將は十日午後二時十分安奉線にて來奉したが驛頭には經理部關係者多數出迎へあり忠靈塔、奉天神社に參拜し午後三時十五分はとで新京に向つた

小觀

孫科相變らず、現在默過親日、國力養成の上、後日抗日を說く▲新聞記者に語る場合、誰しも此の語は避け難き所なるも、此人には此考へが肚からありさうだ▲蔣介石の永久抗日も詳解すれば同樣になる▲汪精衛の、一面交涉一面抗日に比しては、稍具體的だ▲併しこゝまで覺つたのが、彼人達對日觀の多大の進步だ▲彼等が後日を期してゐる中に、正常關係を理解せしむべく我方より努力してやるがよい▲キューバの反米騷亂には、國務長官は干涉の意なしといふも實際に干涉の意あるはいふまでもない▲國防の關係から、權益擁護の見解から、干涉せざるを得ないと見るのが至當だ▲それは帝國主義の國際法で、一般に當然視されてゐる▲日本の滿洲に對する態度にも、思ひ當つたどうらうとの考へもある▲恐らく思ひ當つてもゐるだらうし思ひ當らなくても、以前から知つてゐることでもあらう▲併しながら、米人が思ひ當らず、知つてもゐないことは、日本の對滿態度は帝國主義の國際法を楯に取つたのではないことだ▲日本の對滿態度は、皇道對王道の提攜である▲帝國主義の國際法に根據を置くものではない、自ら卑しくしないを要す。

添本日廳報及附錄

全滿軍の力闘空しく 全朝鮮軍に凱歌

西選手が二百米で日本新記録 七五對六八の接戰

日本陸上競技界の視聽を集めて居た全朝鮮對全滿洲の對抗陸上競技は十日午後一時より大連運動場に於て擧行、定刻兩軍の入場後全員起立脱帽裡に國旗掲揚、山岡審判長の開會の辭、藤田朝鮮、三隅滿洲兩軍主將の挨拶等型の如く、競技を開始したが南南西三米強の微風、グラウンド・コンディションもまた良好、一進一退の好ゲームを續けたが結局七十五對六十八で朝鮮側に凱歌擧る、全競技終了後兩軍選手役員席前に整列し山岡審判長より愛知滿洲全權委員並びに宇垣朝鮮總督杯を朝鮮藤田主將に授與したが日本新記録、滿洲新記録各々一の大收穫を得て午後六時閉會した（寫眞は西選手）

八百米

一着 濱田常盛（滿）二分三秒六
二着 金 起 賢（滿）二分五秒
三着 深津健一（朝）
四着 權 泰 夏（滿）

深津トップを切り孫、權、金、濱田、白と續いたが第二周目のバックストレッチに出づる頃より濱田出でてトップとなり濱田、深津、金、孫、權、白の順でストレートに入り濱田益々力走して深津を離し金もまた力走してゴール二十米前で深津を抜いて第二位となり權はゴール直前孫を抜いてよく第四位に入る

砲丸投

一等 藤田康行（朝）一一米五二
二等 劉約翰（朝）吉村勝清（滿）一一米二一
三等 高木末吉（滿）一一米〇五

百米

一着 西 貞一（朝）一〇秒七
二着 矢野 榮（朝）一〇秒九
三着 光田 五郎（滿）
四着 山根 健一（朝）

フライング一回後一齊に出づ西最初より好調矢野これに續き僅かに遅れて山根、光田と續いたが五十米附近より光田、山根を抜いて矢野に迫つたが及ばずそのまゝ入る二、三着の差二米

高障碍

一着 米津 午郎（滿）一五秒八
二着 金 煥 民（朝）一五秒八
三着 池尻 正二（朝）
四着 犂 英 賢（滿）

二臺目より早くも米津、金出で米津や、優勢、六臺頃より金米津に迫り併行となつたが米津力走胸一つの差で勝つ犂六臺目より出で第四位に入る

槍投

一等 岡田勝義（滿）五六米五四（滿洲新記録）
二等 劉約翰（朝）五六米一二
三等 出島操（滿）五三米一四
四等 門田重文 四五米六七

劉二投ともファウルして不調岡田第四投目に滿洲新記録を作り劉

高障碍と千五百米の接戰

千五百米

一着 濱田常盛（滿洲）四分一六秒六
二着 邊 龍煥（朝）
三着 渡邊 健治（滿）
四着 柳 海 鵬（朝）

邊力走して一周目までに七十米抜き柳、渡邊、濱田、白、權と續いたが濱田最終回によく邊を追ひゴール前廿五米で邊を抜き第一位となり渡邊もまたゴール前三十米で柳を抜いて第三位に入る

第五投目に岡田に迫つたが僅かの差で敗れる

走巾跳

一等 久恒木應（滿）六米八七
二等 犂英賢（滿）六米七八
三等 矢野榮（朝）六米七三
四等 粗田 續（滿）

四百米

一着 西貞一（朝）四九秒二
二着 山根健一（朝）五一秒二
三着 井上 勳（滿）
四着 岩崎 滿幸（朝）

井上スタートダッシュをきかせて出でたがラストコーナー附近より山根西と出で三百米附近より西輕く出で山根を抜き一、二着の差約十二米、二、三着の差七米

圓盤投

一等 劉約翰（朝）三七米八四
二等 藤田康行（朝）三五米四四

走高跳

三等 米津午郎（滿）三三米七九
四等 衣川彌二（滿）三三米四〇

一等 武内 友章（滿）
二等 森田有（朝）犂英賢（滿）高田（滿）一米七〇

最初の高さ一米六〇、六五で本郷（朝）先づ落ち七〇では武内一回目に越え犂、高田、森田三回目に跳び越えたが宮武（朝）落ち、七五では武内三回目に跳び越え他は落ちて武内獨りとなり更に八〇、と越えて九一の滿洲新記録を望んだが成らず

二百米

一着 西 貞一（朝）二一秒二（日本新記録）
二着 矢野 榮（朝）二二秒一
三着 山根 健一（朝）
四着 光田 五郎（滿）

フライング一回後出づ西、矢野早やくも出で金、山根、光田と續き百米附近より西、矢野後者を約五米離し山根、金を抜いて前者に迫るも及ばず西の力走益々加へ矢野も約八米離して遂に日本新記録を作る

棒高跳

一等 久恒木應（滿）三米七五
一等 山本鑛（朝）三米七五
二等 伊藤清八郎（滿）三米六五
三等 渡邊剛三（朝）三米四〇
三等 西村國雄（朝）三米四〇

中障碍

一着 金煥民（朝）五九秒一
二着 米津午郎（滿）五九秒三
三着 深津 健一（朝）
四着 堀井 知彦（朝）

米津スタートをきかせてリードし七臺目までトップを切つたが金徐々にこれを追ひつめ十臺目より米津と併行となりゴール前で抜く

五千米

一着 邊 龍煥（朝）一六分三一秒二
二着 志水 政市（滿）一六分四〇秒四
三着 大藪 寛一（滿）
四着 流邊 健一（滿）

邊、渡邊、志水、柳、孫一團となり約百米遅れて大藪と三周後大藪徐々迫り五周目大藪、柳、孫を抜いて第四位となりその差を約五十米に縮める、七周目に渡邊落ち、邊、志水競合後八回目に邊出で志水を四〇、五〇米を離し七十米の差で勝つ、二三着の差百七十米、五番の孫最終回に力走渡邊を抜か

滿洲一流の頑張が利かない

【戰評】岡部平太

劈頭の八百米において朝鮮軍は作戰に狂ひを生じて慘敗した、深津先づスプリントを利して第一コーナーを押へ、可、會心のスピードで先登を取り前半一分二秒で、朝鮮軍有利の戰況だつたが、後半濱田沈默を破つてダッシュに移るや深津あせり氣味に之を追つたが及ばず遂に濱田の優勝に歸し、滿洲金も濱田に引張られ深津を取つたことも滿洲軍にとつてかくれたる功績であつた、深津は寧ろ最初から濱田をマークすべきで、且つラスト・ダッシュに移つてからのフオームがいけない、常に歩幅が伸び過ぎて失敗するのは同君の爲に惜む

西は颯爽として、百、二百、四百

夫を殺すます でます

【奉天電話】九日夜奉天に護送されてきた夫殺し末永しづゑは十日朝來領事館警察に於て峻烈なる取調を受けてゐるが奉天に護送された後のしづゑは幾分昂奮も和らぎ

冷靜 となつた、係官の取調べにその當時の兇行模樣を逐一自白したが、死を覺悟して同女が兇行前に認めた親元を始め警察署長、憲兵隊長、高等法院長等に宛てた遺書があるが警察署長に宛てた手記の如きは便箋五十枚におよび少しもさり亂した模樣がないのみか、一字一句總て夫への呪咀、世の遊蕩兒に對する反抗に燃えてゐるが、その手記の内容を摘記すると左の如くである

この度びはいろ〳〵御迷惑をおかけ致しますことを心からお詫び致します、本當に心苦しく存じますが、かう致すより

外に途が ないのでした、それですから悪しからず御許し下さいませ、前から覺悟してなりましたけれど坊や（姉の子）のこと、や、兩親の事等に心を引かれまして今日迄苦しい日を辛抱致しました、最早すべての事をあきらめ、悔もなけきもありませ

放蕩兒の夫を呪ふ

警察署長宛の便箋五十枚の 末永しづゑの手記

ん、一人でもかうした世の中の夫、男子を殺すことは腐敗せる男子に苦しめられてゐる女性の爲めにもなりますことを信じます、人を殺せば自分も死は定つて居ります（中略）田邊こそ生かしておけない人物です、過去を一寸お話し致さねば判りませんが、田邊が

十九の時 女給と家を有つて子供を二人程生みました、一人は男の兒、一ケ月位で死に、一人は女の兒が生れてすぐ田邊の兒がきて空涙をみせて女と別れさせ子供は親知らずで里子にやりました、その時はもう私と結

婚致します約束を致して居りましたものですからすぐ私へ手紙を寄れました、その時から田邊が惡い病氣を致しまして入院致したから金が……申しますものですから無……して金を借りて、その金……へ送金致しました（中略）……部私の手にあつたのは……送り

殘りの金 は私の借金……入れ、一錢も殘して……ので非常に腹を立て、……告訴致しました、詐欺……れから田邊の知つた方に……を頼み、この事件は一年

（中略）毎月三百十五圓、八十圓位支拂ふ（女郎屋だけ）人は他にありませんものですから、みなの人がターさん〳〵と申して引張り出して私がなりましても參りました、田邊が私を

裏切って ゐることを聞きましたから私はもう未練はもちません、又今度の惜痴をみてからすつかり田邊を人間と思はなくなりました（中略）これ迄いろいろ書きましたが、目まひが幾度か致してもう書けませんからペンを擱きます（原文の儘）

青柳辯護士の入會拒否から 激烈なる抗爭を誘發

東京、關東州兩辯護士會が 對立して嚙み合ふ

【新京十日發國通】去る七日開催された關東州辯護士會臨時總會で青柳辯護士の入會を拒否したことに就ては今後内地辯護士の滿洲進出に多大の支障を來たし、延いては滿洲國在野法曹界との摂擦にも少からざる影響を及ぼすものと見られてゐるが今回の内地辯護士入滿の正式拒否は俄然内地側の憤激を買ひ關東州辯護士會對内地辯護士會の間に激烈な抗爭が惹起……更に關東州辯護士會の監督……る關東廳の權限問題も論爭……に發ぜられんとして居る、……行はこの間題に就き關東州……殺來滿した東京辯護士會の……

果然一大血戰を展開

ボビーとの決戰に多賀判定勝ち

本社後援・日比拳闘大試合

……盛んに闘志をそゝる如く聲援す……豫定のプロを終へ分島鮮滿拳闘協會長挨拶の後日米兩國歌を演奏し愈々多賀對ボビーの一戰は開始された、觀衆は前日の熱狀に醉つた聲援を忘れず盛んに聲援を浴びせ……場内は割れん許りの叫喚である……日に引かへボビーは戰意滿々と……し多賀のラッシュ物凄く遂に兩……手はまぶたを負傷して血だるま……なりながら電燈眩ゆきリング内……一大血戰を展開し聲援も涸れさ……き出すグローブの魅惑に觀衆を……狂のルツボに叩き込んで多賀の……ちとなり午後七時滿洲拳闘界未……有の血しぶきをあげて終つた

四回戰
崔 一（K・O）徐廷奎

二回徐廷奎優勢であつたが二回崔は徐のボディに隙を見出して戰法を變へ盛んに左フックで徐を攻める中左フックを顎に入れ徐ダウンし五で起ち上がつたが再び右フックを顎に受けて二分二十秒K・Oさる

ジョー哲（T・K・O）金鋪安
ジョー左ストレートを金の顔面に好打して出で審判は遂に四回T・K・Oを宣しジョーのワンサイドゲームに終る

十回戰
多賀安郎（判定）ボビーウイルス
四回まで一進一退で多賀や、優勢にラウンドを進め五回多賀の左アッパカットをボビー受けてグロッキーになつたが六回ボビー闘志を燃して盛んに多賀を攻め物にならず八回にボビーの放つた右スウイングを多賀左顎に受けスリップして倒れ直に起上るをボビーラッシュして猛烈に攻め形勢逆轉し多賀グロッキーになつたがゴングに救はれ九、十回とボビーの闘志を失つたに乘じラッシュする兩選手とも負傷して血だるまとなり結局判定で多賀の勝ちとなる

滿鐵優勝

對市中硬球戰

十日中央公園内コートで開催の大連新聞社主催の大連滿鐵對市市中の硬球戰午後の成績は左の如くで滿鐵軍が優勝した

▲ダブルス

實業		滿倶
田 村	6—4 4—6	櫻 井
荻 尾	2—6 2—6	新 井
北 河	0—6 1—6	吉 田
木 本	4—6 2—6	落 合
小 西	2—6 2—6	伊 藤
太 田	6—4 6—3	小 寺

▲シングルス

長谷川 西村	1—6 4—6	新井 櫻井
木本 北河	0—6 3—6	吉田 伊藤
太田 小西	6—2 6—3	小寺 落合

前畑孃世界新記録

【名古屋十日發國通】十日行はれた第五回中部日本中等學校水泳競技大會で椙山高女の前畑秀子孃が女子二百米平泳競泳で三分六秒の記録を出し長水路における世界新記録を作つたが更に椙山高女小島一枝孃は四百米自由型決勝で五分五十九秒を出し日本新記録を作る

嬰兒死體遺棄

十日午後五時頃市内春日池上の松の木の下に棄子があつたのを散策中の滿洲人某が發見届出により春日町及西公園町派出所巡査が現場に赴き、取調べたところ、生れたばかりの嬰兒で既に死亡してゐた附近の人の話によるとその直前に中年の日本人夫婦者らしき者がゐて、南と北とに互に別れて行つたと言ふので尚取調べ中

谷山家不幸

洋滿家谷山生氏末女深雪孃（四歳）は九日夜急性腸炎で死去した、葬儀は十一日午後三時半天神町常安寺で執行

御厨守氏

東洋銀莊社員御厨守氏は十日朝九時腦充血にて死去葬儀は途中行列廢止十一日午後四時三十分常安寺にて執行すると

安樂椅子

山下汽船の新任大連支店長遠藤盛彌氏は柔道六段の猛者だが言葉から物腰の柔かさなど流石に商賣人である、小柄で物柔かな應對振りなどみると、あれで柔道家なのかなと、一寸奇異な感じがする。

……前任地の門司では稅關長が柔道に非常に熱心だつたので稅關の人々に敎へてゐましたが、大連では滿鐵邊りでも元氣な強い人が澤山ゐるし、もう私共の出る幕ぢやありませんね、第一もうこの年ではさつぱり駄目ですよ然し失張り稽古をしないと身體が鈍つていけませんよ——と靜かに腕を撫して如何にも物足りな樣子は何といつても書さつた枠柄である。

帝大勝つ

六大學リーグ戰 對慶應三回戰

【東京十日發國通】慶帝第三回戰は正午より神宮球場にて齋藤（球）横澤、藤田四氏審判の下に慶應先攻にて開始したが結局九Ａ對七で帝大勝つ閉戰二時二十九分
（バッテリー）慶—春日井、三宅、小川、帝—篠原、古南
安打—慶七帝十一
失策—慶四帝二

立教勝つ

對法政三回戰

【東京十日發國通】法立三回戰は午後三時十分より錢村（球）本郷、澤、伊丹（學）四氏審判の下に立教先攻で開始されたが結局四對三立教勝つ、閉戰五時二十三分
（バッテリー）法政—鵜澤、若林、倉、立教—景浦、百瀬

奉天實業勝つ

【新京十日發國通】全新京對奉天實業野球戰は十日午後三時五十分より西公園グラウンドで球審小北、壘審石嗣、森川三氏審判の下に開始されたが結局五對一で奉天勝つ

……結局勝敗の差はそのフォームの差であつた、以下の諸競技全體は殆んど型をなしてゐない、競技全體は非常な接戰に終始したが滿洲軍中障害に失敗して遂に勝敗の數は決した

……朝鮮側は復活第一回の鮮滿試合に雪辱し凱歌を揚げた、選手諸君も定めて滿足だらう、之に對して滿洲軍はティーム全體としての氣力が缺けて居た、全體の作戰としても種々の難點が擧げられるが、目立つて見えるのは選手個人にもフォームとしても滿洲一流の頑張が利かなくなつて居る、之は滿洲陸上競技界將來の爲に考究さるべき重大な問題である

滿日各地版

近く面目一新される 新京附屬地の道路
本年解氷期以來投じた費用 市民と共に道路淨化

[illegible]さしては日本橋通り、敷島通[illegible]通全般及び中小路に亘り約二[illegible]十六百圓を投じてアスファル[illegible]はコールタール撒布工事を施[illegible]るるが、この他に小破損に對[illegible]額約二千圓の改修費を要して[illegible]、殊に今年は國都新京さし[illegible]

發展に伴ひ中央通り、西[illegible]前延長、飛行場新京間道路、[illegible]新官舍附近、機關庫より和泉[illegible]の延長、路形道路、西公園西[illegible]路、人舟町一丁目乃至三丁目[illegible]延平方米一萬一千平方米に亘[illegible]路新設費さして約三十萬圓を[illegible]てゐるが更に今年異常な建設[illegible]の進捗を見た梅ケ枝町、永樂[illegible]老松町の一帶も來る結氷期までには夫々外裝内裝こらした新市街地さなるのでこの地一帶の道路も全部補裝を終り面目を一新する筈である、なほ滿鐵當局では右改修新設道路工事は目下尚進行中のものも多數あり又建設上已むを得ざる建築材料等運搬荷馬車の頻繁なる往復により破壞される道路も續出するが結氷期迄には出來得る限りの補修を行ひ各線完成の上は市民に對し道路愛護心の向上を計り市民と共力道路の淨化に努め市民を埃地獄から救出する筈である

大石橋護りの神 堀内伍長碑竣成
九日盛大に除幕式

[illegible]り金四百餘圓を以て石碑建造[illegible]であつたが戰死一周年の今日[illegible]月九日午前十時愈々除幕式が[illegible]行された、守備隊長井上中佐[illegible]初め戰友將卒、遺族、各官衙[illegible]鐵各箇所幹部、在住市民及滿[illegible]國側代表並に小學校、家政校[illegible]訓生徒等集合し伊藤神宮司祭[illegible]下に莊嚴を極めた、碑は白川[illegible]行の謹造に成り碑面には當時[illegible]大隊長岩田大佐の謹筆「故堀[illegible]伍長戰死之處」さ記され裏面[illegible]文は當時を憶ひ起し部下思ひ[illegible]葛目少佐が涙して記した文が[illegible]み込まれた、大石橋襲擊事件[illegible]滿洲事件そして故堀内伍長の[illegible]敢無比の行動は斯うして永久[illegible]大石橋の護り神さして將又國[illegible]精神教養の龜鑑さして日滿人[illegible]に崇めらるゝ事であらう（寫[illegible]は除幕式）

共產黨暗殺團の脅迫狀

【奉天】城内大北關雜貨商徳順合方に去る七日中國共產黨暗殺團さ署名する脅迫狀が舞込んだので屆出により瀋陽警察廳では日本側憲兵隊さ協力し犯人嚴探中であるがその脅迫狀には

吾等は奉天を中心に大活動を續けてゐる共產黨員で日滿要人の暗殺を計り貧困者を救濟せんさするものである、〇日午後〇時まで大北關外〇〇に金二百元を持參せよ、若し之に反したる時は相當處分する

さいふ意味の凄文句が認めてあつたさ

演習終了後 閱兵分裂式擧行
學生生訓聯合演習

【旅順】來る十三、十四の兩日に亘り水師營戰跡地を中心さして擧行される關東廳主催第二回州内學校靑年訓練所合同の聯合野外演習はその後統監部である關東廳學務課に於て準備を進めてゐるが九日午前十時より關東廳會議室に工大小松大佐、大連一中奈良少佐、工專飯島中佐及特に關東軍司令部より石川少佐も參加し、これに田邊學務課長山本體研主事、松尾、鴻野屬等出席種々協議を行ひ演習終了後の分列式、閱兵等も大體殺軍練兵場に於て擧行するここに決定近く參加の各學校長及靑訓團主事の會合があつて最後的打合せが遂げられる筈である

華工足止め策 効果なし

【撫順】撫順炭礦では今春四月より事變以來不足勝の華工足止め策さして勤續年限による抽籤法により賞與金を交附するさいふ精勤獎勵賞與金制度を實施し來つたが元來華人は將來のことより目前の利益を求むることを急なるため豫期のほど効果なく依然さして脫出者もあり一方北支山東華工の輸入乃至地元滿洲國内の華工募集も成績振はず打開策を研究中である

小川所長榮轉

【開原】開原地方事務所長小川卓馬氏は其手腕を認められ經濟調査會委員長十河理事の懇望に依り同會の委員に榮轉し全滿の地方行政施設に對し貢獻する事となつた小川所長は在任滿二ケ年に過ぎざるも開原に遺せし偉績は枚擧に暇なき程であるが就中同氏着任するや同氏は在住官民と協力して義勇團を組織し軍警の行動を援助し且つ地方事務所長として開原時局後援會委員長として非常時に對する萬善の處置を完うしたなほ滿鐵の事業さしては多年の懸案であつた昌圖及小孫家臺の附屬地境界の確定水源地電化及背後地產業開拓等其功績は永く市民の忘るべからざる所である

小川氏の後任は前黑龍江省總務廳長であつた滿鐵參事島一郎氏が任ぜられ近く來任の筈であるさ

鞍山の熱管理 諸準備整ふ
外人技師を招聘審査

【鞍山】昭和製鋼所臨時建設委員會は七日午後一時から、製鋼所重役室にて關係者集合それに熱管理課長福井氏が出席して今般新しく計畫された熱管理、統制問題其他につき種々協議し午後四時すぎ閉會した熱管理法は從來日本でも行はれてゐるが統括的なものは未だ行はれてゐず今度製鋼所にて計畫されてゐるものは各部分の熱管理を總括した大規模なもので全く日本では新しい試みである、當熱管理法を實施すればその結果に於て非常に石炭消費量の減少を見る事となるが製鋼所で福井氏が先般來種々計畫準備をなし來り全く準備が整つたが何しろ初めての試みであり萬全を期する上からも一應外人專門技師を招き審査せしめることさなり審査の結果の批評を聽取した上で製鋼所では最後的決定をなす筈である、優秀獨人技師を招すべく福井課長は一週間以内にシベリヤ經由ドイツに出張することになつた

旅順弓道千射會

【旅順】旅順武德會弓道部では去る八月一日以來暑中稽古を兼ね大弓場に於て第三回千射會を擧行中であつたが今回は第一回七百七十

江中に飛び込み 密輸團二名溺死
安東にまた密輸戰爭

【安東】國境の鮮人密輸はいよいよ組織的、集團的さなりこれが防遏に當る安東滿洲國側の稅關、警察機關さの間に戰爭のやうな物凄い爭鬪が展開されてゐるが八日も午前二時頃鮮人密輸團百二、三十名が十餘の戎克に密輸綿布を積込んで新義州から安東六道溝に向つて漕出したのを安東稅關監視船が發見 威嚇 射擊して追跡したのでいづれも新義州に逃歸つたが逃遲れた一艘は監視船の接近にうろたえて乘つてゐた者が江中に飛込んで泳ぎ歸らうさしたがその内三名は急流に押流されて溺死したらしく行方不明さなつたされた

自動車隊出發

【奉天】奉天滯在中であつた自動車隊は九日午後一時と二時十分の二回に分れ奉天驛から奉山線で華々しく熱河に向つて出發した（寫眞は奉天驛を出發する自動車隊と見送りの人々）

（上岡）第二回七百五十（上岡）一七百七十二中高井▲三等六百二十五中尾崎▲四等五百八十五中人見▲五等五百五十五中吉田▲六等五百三十八中吉本▲七等四百三十六中安河内の記錄を遙かに突破し左の好成績を示して終了した
▲一等八百三十二中阿部▲二等

李匪の武器 南京政府が支給
輸送の徑路も判明す

【奉天】七月下旬南京政府から武器の支給を受け三角地帶大孤山東方海岸より密かに陸揚げした李春潤匪の武器入手徑路について最近調査したところによると李春潤は抗日反滿を目的として部下を糾合して再起を企て密に南京に赴き同政府より武器彈藥及び資金の供給を受けこれが輸送のため威海衛の惠通行き汽船會社所有の海濟號に積載し威海衛に廻送し夜間陸揚げ後同地より更に帆船五隻を一隻三千元にて傭ひ大孤山靑堆子方面に輸送し警備の手薄に乘じ夜間陸揚げせることが判明したがこの再起に失敗した李春潤は最近再び南京に赴き武器入手に奔走中であり當局では極力警戒中

出奔した女房を 徒歩で夫の追跡
シベリヤに咲いた戀の花 今は淋しい國際愛の破綻

【旅順】シベリアのオムスクで咲いた鮮人の農夫文充斑と同棲十數年の戀を解消し六月釜山から奉天に來た白系ロシア人の女アナロウは「良夫は虐待し粗暴性があるから再び結婚生活に入ることは好まぬ」と今は某ホテルの客引ホボフ露人と愛の巢を營んでゐる

文はシベリアに十有餘年生活し當時十八歲であつたアナロフと戀を語り二人の間には十歲の女兒と六歲の男兒をもうけたが、文は生れ故鄕が戀しくなり釜山に歸國したところ友人其他との交際も面白からぬので再び浦鹽に向ひ事業をしたが失敗し又舞戻り生活に窮したところからアナロフのみ奉天に來つたもので文は妻の後を追うて今は徒歩で朝鮮から奉天に向ふ途中にありこの結婚解消問題は文の來奉でいかに進展するか國境を越えた戀愛行の破綻に興味は向けられてゐる

驛員募集成績

【奉天】奉天驛ではこの程驛員の募集を行つた處五十名の採用に對し六百餘名も押しかけて來たので去る三日採用試驗を施行本月中旬成績が發表されるが應募者中中等學校卒業者が過半數を占めてゐるのにはインテリールンペンの心臟を寒からしめたが六百餘名中五百數十名は希望のない秋空を眺めながら彷徨するルンペンとなる譯である

戰傷勇士着奉

【奉天】長城線その他で奮戰し名譽の負傷した傷病兵將校一名外五十九名は九日午後三時五十分の奉山線列車で着奉市民多數の出迎へを受け少憩の後一部は奉天衛戍病院に他は遼陽の衛戍病院に送られた

鞍山秋祭の假裝に賞金

【鞍山】鞍山神社の秋季大祭も愈々來る十五日に出來得る限り盛大に催し伸び行く鐵の都の前途を祝福しようと各町内は餘興の練習に熱中してゐる屋臺神輿を除く假裝に對し左記に依り賞金を出すことになつた

（一）假裝は十人以上を團體とし十人以下を個人とす（二）賞金は團體並に個人假裝共三等までとす（三）審査は十五日午後零時より一時迄の間に社頭境內にて行ふ審査を受けんとする團體及個人假裝隊は上記時間內に指定の場所に集合すべし、各代表より假裝名を審査所に申告して審査を受けること

日比野寬氏

【奉天】マラソン翁日比野寬氏は九日午後三時九分着にて來奉したが十日は奉天市內並に北陵、北大營等を見物し十一日撫順往復、十二日鞍山往復し十四日まで奉天に滯在する筈である

奉天西本願寺入佛式

【奉天】當地西本願寺では豫て建立中の本堂が竣工したので內地より御本尊を迎へ千代田通り小杉洋行に假奉安し九日正午頃信徒の外七十五名の稚兒集合し盛大な稚兒行列を行し入佛式を執行したが午後七時から大講演會が催され十日は午前十時から慶讃法要、歸敬式が執行され續いて祝賀會に移り模擬店、餘興等があつた

ラグビー戰

【旅順】旅順運動場では左記日割を以てラグビー戰が行はれる
十三日午後四時半（旅中對千歲）二十日同（工大對旅中）三十日同（千歲對工大）十月一日午後一時（大連工場對工大）

遠山滿一座

【海城】遠山滿、小原小春の一座三十數名は來る十七、八の兩夜海城公會堂で開演する、當日は海城神社の祭禮と滿洲事[illegible]に相當するので晝夜共賑はふことであらう

遼陽片々

遼中縣城駐在警察官の事務所や宿舍準備のため新妻警部補は十一日頃奉天を經て遼中に出張すると▲鐵嶺に轉任の上野巡査部長と四平街に轉任の岩田部長は十日朝署員其の他多數に見送られ出發した▲西村輸入組合理事は大連に於ける理事會議に出席の爲め十一日赴連▲煙臺神社の秋祭りが九日執行されたが遼陽から平井神職が同地に赴き司祭したが當日は村中の總出で天氣は好し頗る賑かであつたと

各地片々

◇鞍山　鞍山電信電話局に於て募集中の新加入電話申し込みは七日迄に一〇一件に達し其の內滿洲國人側三十二件、邦人側六十八件にして九日迄には相當數に達するものと見られてゐる
◇鞍山　鞍山華道未生會では鞍山神社秋季大祭の恒例に依り華道未生流家元師範代大連水上龍市師鞍山門下生の生花展覽會を十四日より十五、十六日の三日間晝夜に亘り滿鐵社員俱樂部樓上に於て開催することになつた
◇奉天　豫て歸省中であつた市政公署後藤參事官は家族同伴九日歸奉した
◇奉天　奉天總領事館警察署に於ては九日午後一時より同署構內に新設の土俵開きを盛大に擧行した
◇奉天　原籍福島縣生れ武石盛嗣（二五）は奉天南市場平和莊內內田サワ方同居人富田正義所有のトランク及現金四十圓拳銃許可證を竊取逃走したので其の筋で手配中八日午後六時頃北市場にて逮捕され目下領警にて嚴重取調べ中である

颱風圏內 (93)
畑耕一作　山田喜作畫
呪文（三）

「や、それは……」と、銀次は煙草の煙をフッと吹いたが「それは結構ですな。だが、私はこゝで、更にしかしつて言ひたいですね。私が誘ふのは受け容れて頂けないで、しかしその「夫人さん」て方の御招待には、言下に快諾される少々嫌味を申しあげたいですな。いや、しかしいゝです。お出かけなさい。私も今夜はどこかへ行きたいと思つてゐるところ――幸ひです。今度は私のはうから、あなたのお伴を願ひませう。東劇は今なにをやつてゐるんですか？いやなにをやつてたつていゝ。私は歌舞伎だつて、新派だつて、レヴューだつて、見るものはすべて好きです。一緒に行きませう。簡單な電話一つで、天岸さんを忽ち快諾させる、その「夫人さん」て方――どんな方だか――はつはつはつ。れ、私も行つていゝでせう？なに、いけないつて言はれたつて私は別行動を採つても、今夜は東劇へ出かけますよ。こうなつちやあれ。はつはつはつ」

「…………」

乙彦は苦笑した。――で、兩人は同じ自動車に乘ることになつた。

乙彦の座席はとつてあつた。銀次は、その切符の番號を見て、これに近い空席はないかと案內女に訊いた。幸ひ續いた空席があつた。

「素敵だ！」

銀次は手を拍つた。もう幕が開いてゐた。

「や、左團次が出てゐますね。私は、この役者が殊に好きなんです。おゝ、吉右衛門も出てゐる。この役者も好きだ。いゝ席があつた上に、好きな役者の芝居が見られる。いや、素敵々々！」

階段を昇りながら、銀次はブシ〳〵指さへ鳴らした。

二階の西側の一等席へ、兩人は案內された。

華麗と高貴の好みをまぜた和服そして晴れやかな色彩を誇るかの洋裝――龍美夫人と亞耶子の姿がすぐ眼についた。

「あ……」

低聲に招きながら夫人はニコリとした。が、乙彦に續いて颱[illegible]げる。銀次に、やゝ不審な面持だつた。

開演中なので、乙彦も、夫人もこれ以上の會話は避けた。

舞臺は「妲己と紂王」といふ、新作物だつた。――妲己の妖色に惑溺してゐる殷の紂王が、豪華を極めた摘星樓の堂上で、長夜の宴を張つてゐる。そばに、紂己の父なる冀州侯蘇護が、紂王の腹心の臣、費仲、尤渾等と、さまざま阿諛追從を致してゐる。妲己は思ふ存分、我儘に驕慢に振舞ふ。殘忍凶暴な紂王に對して、恐るゝ色もなく、罵詈嘲笑さへ試みる。蘇護はハラ〳〵して妲己をたしなめるが「この我儘、この强情がわしの氣に入つてゐるのじや」と、紂王は却て滿足である。そこへ四大諸侯の隨一である姬昌の子の伯邑考といふ若い美丈夫が、檻禁された父の生命乞ひのために、貢を捧げてやつて來る。妲己はひと目その靑年を見るなり、戀心を覺える。

「ちよつと、サロメつてところがあるのね」

夫人は、乙彦にさゝやいた。

「はあ……」

乙彦はうなづいた。――夫人はこの間ことを、すつかり忘れたやうに親み深い態度だつた。なによりそれが乙彦には嬉しかつた。

柳壇
子供の國　編輯局選

大連　大濱　生
せがまれて子供の國へ小半日
此處ばかり親爺の巾が利かぬなり　大連　赤井　一花
次ぎ〳〵に子供の國へ疲れけり　大連　長澤　明
子供國親爺もまじる大人氣　大連　大門　篤三
子澤山子供の國で巾きかせ　大連　大平　曙海
豆列車汽笛でモ一度客を呼び　遼陽　天滿千代子
飛行塔坊は恐いと下へ泣き
パパとママ子供の國を追ひ出され　大連　池田南瓜子
今日だけは子供の國へ若がへり
豆汽車に乘つて母ちやん左樣なら　旅順　桃井　隆
子供國電車ばかりは見捨てられ　大連　河東美津雄
滿博も子供の國で人氣呼び　鐵嶺　小川　柳風
お婆さんも子供の國へ若返り　大連　森崎　佛心
[illegible]と子供等の　無邪氣一家の笑ひ聲

大人より子供使ひの持つ力　范家屯　深川　古淸
大人でも子供の國は子供なみ　大連　和田　一哉
ブルもプロ仲好く遊ぶ子供汽車
豆列車パパ左樣ならと旅氣分　大連　高橋　秀雄
駄々ッ子は子供の國へ連れて行き　撫順　安永　正
弱虫も子供の國で大威張り
親達も子供の國で敎へられ　大連　林　子禾
認識を博く子供の國へ父
浦島は子供の國で遊び過ぎ　大連　上河邊よし坊
一足が子供の國へ夢で消え
親が供子供の國で差圖され
大人まで子供の國のほがらかさ　旅順　高森つれな
父親もこは〳〵と乘る豆列車　大連　溝口登美咲
爺さんも子供の國ではしやいでゐ　大連　常　善慧
孫連れて子供の國でびつくりし　本溪湖　郡司島里柳
駄々子に遊覽汽車をせがまれる　大連　山崎　君子
連た子のお蔭でママも汽車に乘り　大連　阿南百千春
博覽會子供の國で手間がされ　鐵嶺　上田　淸泉
のらくろの廣告へ子は擧手の禮　大連　永松雲呑坊
滿博も子供の國で日が暮れる　大連　田中　黑衣
プログラム子供の國で脫線し　奉天　中村　鐵一
お隱居も子供の國で馬に乘り　大連　五一坊
子供より大人の方が嬉しがり　大石橋　常見　岳陽
のらくろは子供の國の玄關番　大連　野口　章
子供國母は子供に引ッ張られ　范家屯　西　鮮童
日滿の平和みなぎる子供國　大連　桃陵きくな
他處の子を借て一緒に汽車に乘り　山海關　吉田　甲子
迷子も子供の國へ泣いて來る
當のある子の足早の子供國　大連　鈴木たつ坊
子供國子に連れられて疲れ切り
將軍も子供の國で負けてゐる
子供國金切聲の子澤山　山海關　上倉　都一
日曜日とう〳〵子供の國で暮れ
乳母車今日も小供の國へ押し　大連　有賀　夕陽
姉ちやんも子供の國へつり込まれ　山海關　松尾小女郎
子供國乘つた飛行機破れそう
パパが先這入て見たい氣を起し
（賞）大連市龍田町三〇　上河邊よし坊
あれこれと撰んで子供日一杯

朝夕刊共十二頁
發行所 大連市東公園町 株式會社 滿洲日報社

一面交渉一面抵抗が依然支那の對日方針
盧山會議の決定事項に鑑み豫想されるその動向

【上海特電十日發】南京政府は第三次盧山會議において政府委員會主席の權限を擴大して汪精衛をこれに据ゑ宋子文を行政院長とし黄郛を外交部長として行政院副院長を兼ねしめることにしたが、右決定は大體において汪精衛及び黄郛等の主張を認めた結果によるものであり、宋子文の歐米における活躍にも酬いんとしてなされたものであるとみることが出來る、卽ち今次の盧山會議における最も重要議題とされてゐた對日方針に關しては汪精衛及び黄郛等が極力表面親日的政策によるより外なきを主張し宋子文もこれに對しては一部承認した形となつたもの、如く權限を擴大したる行政院長としての汪精衛と、この難局に際して外交總長となつた黄郛とによつて實際上の對日問題が處理されるにいたるべき形勢であり、宋子文の行政院長就任は副院長を黄郛が兼任してゐる點等より見て單に宋子文に對する論功行賞に過ぎざる觀がある、依つて今後南京政府の對日方針は大體汪精衛と黄郛との意嚮によつて決定されて行くべき形勢にあるといふことが出來る、このことは棉麥借款の資金化について何れ日本側の力を借らざるを得ざる等の事情よりしても南京政府は今後日本に對して表面は從來の幾分親日的態度をもつて望むべく豫定されるのであるが、しかしながら日本を永久の敵とする宋子文の思想はこれによつて變更されたものでなく今後もその一派とともにあらゆる機會を利用して反日的策動を行ふべきことは明らかであり、かくて南京政府の對日態度は當分は幾分親日的傾向を見得るとしても一面交渉、一面抵抗主義が依然今後の大方針であることには變りなく當分の親日的態度をもつて日支關係を清算すべき基礎とするには足らないとする觀方が有力である

ライヒマン等に忠告
杉村公使渡支の途語る

【國府津十日發國通】十日朝滿支視察の途に就いた杉村陽太郎氏は車中次の如く語つた

聯盟は支那に對し協力委員を送つたり英國又聯盟通のカドガン氏を駐支公使に任命したり米國その他が又借款やら飛行機を賣込んだりして歐米は再び支那に眼をつけ出した、英米の對支政策は表面は中立的色彩の機關を作りこれに小國等を參加せしめて極めて公平なやうな活動をさせ自國は飽くまで裏面に隱れて相互に連絡を取つて活動しようとしてゐる、日本もどしどし活動することだ、英米は滿洲事變勃發當時は日本が早くも行詰まるだらうと豫想してゐたが、案外底力を出して頑張るので手を出せぬ狀態だ、宋子文もこの事實を見て來てゐるので支那の對日態度は今のところ右とも左とも動きやうが無いだらう、自分は全く白紙で鎹の役目を勤めに支那に行くので支那へ渡つたら宋子文始め南京政府の要路者とも出來るだけ多く會ひ又十月上旬上海で落合ふであらう、ライヒマン一行とも會つて變な策動をして極東の事態を無用に惡化せしめぬやう注意を促したいと思つてゐる

滿洲國の法權撤廢
最早や時期の問題
視察を終へて 皆川次官語る

【安東電話】皆川司法次官は滿洲國の司法狀態視察を終へて十日午後零時三十分ひかりで安東着直に自動車で鎭江山に登り新義州に渡つて再び同列車に乘つて京城に向つたが自動車中で語る

滿洲國の治外法權が何時撤廢されるかはつきりしたことはいへぬ、何時までもこのまゝで置く譯に行かぬことは勿論であるが二年か三年後撤廢されるといふのも一つの

觀方 であらう、要するに時期の問題といふより外はあるまい、滿洲國側の法權撤廢準備は法權研究會とか過般の司法官會議とかで殆んど言ひつくされてゐる、要はこれを如何にして實行に現はすかといふことにかゝつてゐる、裁判は外のこと、違つて法典や制度もさることながら「人」が大事だ、たとひ日本人の法官が樞要な地位に招聘されてゐても個々の裁判に干涉することは制度からいつても面白くない、撤廢後は外人部を設けて日本人法官によつて日本人訴訟を取扱ふのと日滿人を混合するのとどちらを選ぶかといふことも研究題目だらう、日本は自力で治外法權を撤廢し完全な法權を確立したのだが、それにいたるまでの國民の意氣と

努力 は實に非常なものだつた、滿洲國はその王道政治を國內に徹底して人心を引き締めることが何より大事だと思ふ、治外法權撤廢と同時に附屬地返還問題も起らうが附屬地を返して租借地だけもつか、或は二つとも返すとか色々な觀方があらう兎に角總てこれから眞劍に研究しなければならぬ、日本人判檢事の招聘といふやうな具體的な問題には今度は觸れなかつた

次いで「五・一五事件の減刑運動などどう見ますか」との質問をそらして「五・一五事件公判には滿洲にゐる人が內地の人より大きな關心をもつてゐるやうだね」とのみしか語らなかつた

無任所大臣から政策協定へ(中)
兩者の窮迫策
かくて舞臺は政策協定劇へ

……東京支社 一記者……

◇政友會の行詰まりを打開するとともに鈴木氏の窮境を救ふことに腐心したのが鳩山文相である。彼は夙に黨內の大勢を見て、從來の態度を改めて床次氏に好意を寄せ、床次氏を支持する長老連にも連絡をとり始めた。約四ケ月前頃までは、鈴木總裁時代に自己の勢力を確立して次の總裁を獲得すべく强行軍をして來たのであるが、此の作戰は徒らに反感を買つて奏功しないことを覺り、反鈴木系に渡りをつけ、萬一の場合は床次氏を擁立して其の次のお鉢を狙ふことに作戰を變更した。しかしながら、鈴木氏を全く窮境に陷れては自己の立場が不利となるので、この際、一應鈴木氏を立ち直らせ、然る後に自然の推移を待たうとする、之が彼の本音であり、所謂無任所大臣問題は此の方寸から割出されて起つた。

鳩山文相

◇六月の中旬、齋藤內閣から政友會の閣僚が引揚げるか何うかといふことが一部言論界の問題となつてゐる時、鳩山氏は近來鈴木總裁の幕僚として有力な安藤正純氏及び政友會の軍資一手引受者たる中島知久平氏其他と對策を凝議した末、愈々無任所大臣入閣交涉の繫がりを利用して政友會自らの進路を打開する他に採るべき途はないと一決した齋藤內閣の無力を指摘し、之に對して嚴正なる是々非々方針で行くといふことは實際問題として困難であるのみならず、その結果次の議會が混亂に陷れば政友會の內部情勢は收拾すべからざるものとなり、政局の上に重大な惡影響を及ぼすこと明瞭であるから、從來の行掛りを一切かなぐりすて、積極的に齋藤內閣を支援することが、政黨の評判を回復し且は政友會の行詰まりを打開する所以であるといふことになつたのである。

◇一方、齋藤首相は兩黨首入閣によつて此の內閣に補强工事する希望を變へず、鳩山氏に斡旋を依賴したので、問題は頗る有望に見えたが、民政黨側から反對運動が起り、その智謀伊澤多喜男氏の意向が柴田前翰長を通じて首相に傳へられた。卽ち民政黨としては、現內閣に對して既に與黨氣分に浸り、政友會が去就を決しかねて左顧右眄してゐる狀態が最も好都合であるのを、首相が辭を低うして鈴木氏の入閣を懇請することは政友會のために進路を拓いてやることであると同時に、民政黨の立場を不利に陷らしむる虞があるといふ魂膽に基くものだ。

齋藤首相

◇之と同時に、政友會の反鈴木系の間には、從前からの政黨聯立內閣論から割り出して、無任所入閣といふことよりも政策の協定が先だとの意見を吐くものが出て來た。此の論者は、單に鈴木總裁一身の救濟を目的とする無任所大臣入閣に反對し、政府民政黨に向つて先づ政策の提携を求め、然る後、入閣の必要あらば入閣するが宜いが、入閣を第一義として政策を後にすることは名分が立たないと云ひ出した。一方、鈴木氏もまた鳩山氏の勸說に對して直に首を縱に振らず、なほ熟考を要すると答へながら、新聞に對しては「今更そんなことが出來るか」といふ調子でハッキリし過ぎたことを言明してゐた。之は一種の掛け引きとも解せられぬことはないが、鈴木氏その人の性格からすれば、其の時の氣持を何の粉飾も加減もせずにそのまゝ表現したものであつて、此前後の「鈴木總裁談」に對しては、反鈴木系は勿論 鈴木系內部の人々も「あれでは困つたものだ」と其の輕率を批難し、當惑してゐたものだ。

◇無任所入閣問題から政策協定に轉向したことは、民政黨の蠢動に當惑した齋藤首相と、反鈴木系の意向を酌まねばならなくなつた鳩山文相との已むを得ない窮通策であつた。民政黨は齋藤內閣の純與黨氣分に浸ることによつて唯一の安息所を見出してゐる。此の安息所から政友會のために押し退けられることは甚だ面白くない道理であるから、柴田前書記官長を通じて鈴木氏の入閣を阻止するに努めた、また政友會の反鈴木系も、單に鈴木氏自身の救濟を意味する入閣を好まない、鈴木氏其の人もまた漫然たる入閣に同意してゐない、そこで先づ政策協定といふことになり、前田政務調查會長が動き、更に政策問題では第一人者の山本氏が輕井澤から引張り出されて協定政策の講究となり、一方齋藤、鈴木兩氏の會見に次いでの齋藤若槻會見となつたのである。

實業家の滿洲進出愈々本格的となる
支店出張所設立續出

【東京特電十日發】邦人の滿洲進出は愈々本格的となり大小資本家實業家が陸續渡滿してゐる、九日某所調査に依れば森永製菓は新に奉天に工場を設けるべく調査中で大阪三笠百貨店もまた奉天に支店を設けんとしてをり、山口縣では十八團體結束し同縣物產輸出のため奉天に出張所を作るべく準備中である、尙ほ奉天の鐵西に土地借入れの申込みを爲したるものは東京滿洲製帽、中山鐵工場、大阪日滿ペイント、安東無限公司、奉天秋田商會、大谷組精穀、三浦皮革、中山太陽堂、伊藤ゴム其の他交涉中のもの七十六件を算してゐる

銀行團代表滿洲を視察

【東京特電十日發】滿鐵は豫て內地有力資本家を招致し詳かに滿洲の實情を視察し今後の財政經濟政策につき意見を聽取したいとの意向をもつてゐたが九日社債借換への件にて東西の有力銀行一、二銀行代表が興銀に參集の席上大淵滿鐵理事は十月半ば頃來滿洲視察を願ひたき旨招待の言葉を述べ興銀理事實來氏に斡旋方を依賴した、銀行團は曩に建國公債三千萬圓に應募しまた滿鐵の增資株及び今後數億圓に上る滿鐵傍系會社の社債や株式應募を扱ふ筈でこれらの銀行團が滿洲の實狀を見ることは機宜の計畫で今回は興銀、正金、鮮銀、三井、三菱、安田、第一、住友、三十四、山口、鴻ク池、川崎の十二シンジケート銀行は洩れなく參加する

于學忠何應欽に報告

【天津十日發國通】河北省主席于學忠は昨朝居仁堂に軍事分會委員長何應欽を訪問南行經過を報告の後河北軍隊改編並に省整理問題に就き愼重協議を遂げるところあり同夜午後八時專用列車で歸津した

關係權威者相集り滿洲農業檢討
十日滿洲各機關代表者發起で 滿洲農學會發會式

【奉天電話】發展途上にある滿洲農業方面の各種事項を檢討し農民の福利增進を圖る目的を以て、滿洲各機關代表者發起の下に組織された滿洲農學會は既報の如く十日午前十時より奉天警務廳講堂において發會式を擧行した開會先づ松島實業部農務司長議長席に着き

王道國家日なほ淺き滿洲は農を以て立つ國であつて今日まで舊軍閥の爲苛斂誅求を受け民心は徒らに舊習に馴染み自覺する所なき爲めに今後は科學の力と實際問題により我等學徒は斯業の開發に當ることが重大なる任務である、その見地から滿洲農學會を創設した

その旨を述べ續いて役員の選擧に移り、會長には徐實業廳長、副會長には橫瀨實業部農務科長、范の兩氏幹事に三戶技師をそれぞれ選任しそれより各來賓の農產林業に關する日本及び滿洲の凡ゆる問題に付て興味ある講演あり來會者中には遠く北海道帝大教授又東大教授その他公主嶺熊岳城金州等の農事試驗場長初め滿鐵關東廳の滿洲農務各關係者相集まり滿洲農事問題を一切解決し得る權威者を一堂に會した近來にない盛會であつたなほ同學會は奉天に設立され正會員は大學又は專門學校等であると

大孤山の東亞勸業水田完成

【安東電話】東亞勸業公司は事變前大孤山の水田開拓に約五十萬圓を投資してゐるが今回これが完成を實現することゝなり現地調査のため西原社員が八日來安九日大孤山に向つた

我對外貿易目覺ましい躍進
輸出入とも激增す

【東京十日發國通】我が對外貿易は最近極めて順調に推移し、輸出入共に增加し、殊に輸出は爲替低落し新市場特に滿洲國への輸出增加輸出の統制とに依つて增加の傾向著るしく、昂まり行く關稅障壁を突破し、世界各市場に目覺しい進出振りを示してゐる、今某大貿易會社調査に依る本年一月以降八月に至る重要商品輸出入別增加の狀態を見るに前年に比し輸出に於ては[illegible]帽用眞田の十四割、機械類十二割四分、小麥粉十二割二分、鐵製品十割六分、玩具十割四分、以下罐詰食料品、硝子製品、メリヤス製品陶磁器、砂糖、木材、綿織物、水產物等五割以上の激增を示してゐる、一方輸入は砂糖の二十一割五分、鐵の十割九分以下生護謨、麻類、羊毛等が目立つて增加してゐる

キューバの革命經過

【東京十日發國通】米國をして列國監視の中に敢然軍艦派遣まで決行をさせるに至つたキューバ革命經過の眞相に關し八日在キューバ渡邊領事代理より本省に左の如き報告があつた

一、ハバナ大學生はセスペデスの臨時政府が憲法議會召集に就きて逡巡しその目的を公表せず然も參謀總長モンテスは人事行政にも潑剌たる革命精神を缺き民意を裏切る傾向があるので愈々無力政府の倒壞の決意をなすに至つた、ところが同じ目的に向つて運動してゐたコロムビア聯隊部と聯絡をとりセスペデス大統領が先般颶風の最も被害甚大なるマタン市地方訪問旅行に出かけた留守に乘じ四日大學生幹部會陸海軍代表革命派三十四名はコロムビア聯隊俱樂部に集合し革命の時期手段に就き協議しその結果五日午前一時に至り五名の政府委員を選出し臨時政府を樹立し政綱を發表した

一、右革命派のリーダー、バチスタ軍曹は參謀總長に任命せられ陸軍の指揮權を掌握しゴンザレス軍曹は海軍々令部長に任命され海軍の指揮權を收めた、次いで將校は一齊に官位を剝奪されたが敢て抗爭する者無く斯くて軍事革命は流血の慘事を見ず平穩裡に行はれた、セ大統領はこの報道を聞き視察旅行から急遽大統領官邸に歸還し米國大使ウエールズ氏と會談後同日午後九時革命政府委員と懇談これ又極めて平穩裡に政權の授受が行はれ斯くて完全に舊政權は顚覆した、革命政府は大統領を置かず五名の行政委員から構成されてゐる

石油紛爭とソ聯側の妥協案
駐日通商部當局聲明

【東京特電九日發】松方氏が露油販賣を開始するや果然ガソリン市場は混亂狀態に陷り六社側はこれに對抗すべく漸次値下を行ひその脅性は遂に六社油對露油の交互的低落を見、無謀な販賣戰を繼續する事は相互に不利益を招き、延いては我が石油事業を危殆に導く恐れありとなし、日本石油の橋本社長は過般「松方氏の露油販賣開始に就いて」と題する聲明書を發表

松方氏が安い値段 で多量の揮發油を販賣する以上英、米並に內地石油會社は既得の地盤擁護のため露油に對し共同戰線を張るのやむなき事松方氏と協調し無益な競爭を防ぐべく誠を披瀝したが氏の同意を得ることが出來なかつたことを指摘し、この問題が國家の利害に關する重大性あるに鑑み爲政者の考慮を促してゐるが、松方氏をして依託販賣の衝に當らしめてゐる露油供給の大元締全ソ聯邦石油輸出聯合の日本代表の機關である駐日ソウエート通商部當局はこの問題について左の通り言明、適當な妥協點が發見されゝば協定は辭するものでない旨を明かにした

六社側ではしきりに露油が六社に挑戰したかの如く宣傳してゐるが露油が入つて來たのに對し六社側から先づ値下を行ひ競爭の火蓋を切つて働きかけて來たのである

一體 日本のガソリン市場は六社がモノポリをやつて英、米の利益を收めてゐる、これを評言すればライ社とソコニイといふ英米二大外國會社が日本の石油市場を獨占し、日本の會社はこれに追隨してゐるに過ぎないそして彼等は品質のよくないガソリンを持つて來てベラ棒に高く賣り暴利をむさぼつてゐるではないか、爲めに日本の國民は馬鹿らしい金を拂つてゐる、露油は例へ六社を向ふに廻して競爭しても非常な强味を感じてゐるのは自分等のやる事は日本の利益を考慮してゐることで、卽ち品質の優良なガソリンを安く供給するといふ正義の立場に立脚してゐることが我々の競爭に打勝ち得る大なる理由をなすものである、正當な値段で良い品物を賣るのが我々の理想で、無論損をしない

程度 で賣つて行く、我々は決して暴利を食らうと思つてゐないが同時に無駄な競爭はしたくない、從つて適當な妥協點が發見されゝば協定してもよい、若し妥協するとしたら

一、露油は六社の獨占に拘束されずに販賣出來る一定の權利を確保すること

一、尠くともそれは日本國家が利益するといふ事を必須の要項とすること

を條件とすべきで六社と妥協する場合の販賣配分數量等についてはまだ具體的に考慮してゐない、橫暴なる六社は商工省をも動かして露油を壓迫しようとしたが不成功に終つたと聞いてゐる、兎に角今となつては或る程度迄の競爭は自然の趨勢としてやむを得ない

新舊要港部司令官着赴任期

新任旅順要港部司令官枝原中將は來る十一日うすりい丸にて大連着自動車にて午前九時三十分頃要港部着、なほ前任司令官津田少將は同日午後一時三十分正式退部の上十五日大連發ばいかる丸にて赴任する

宇佐美局長承德へ 坂本將軍慰問

【奉天電話】宇佐美鐵路總局長は總局管下の各線視察し今後の方針を確立するため十日午前八時五十分奉山線の特別展望車にて山西理事安達線區司令と共に錦州に向ひ同地から飛行機にて承德に到り坂本○團長を慰問の上飛行機にて朝陽に到り奉山支線にて歸奉の筈

落合隊長出發

【奉天電話】前線部隊の狀況と後方軍需品輸送連絡のため關東軍自動車隊の落合隊長は十日午前八時五十分奉山線で承德に向つたが十五日歸奉の筈

奉天省內本年度棉花收穫豫想
實棉五千五百萬斤 操棉千三百餘萬斤

印棉不買に伴ひ日滿棉花の自給自足が叫ばれ、內地紡績聯合會で滿洲棉花二十ケ年計畫に對して期間短縮意見が相當有力となりつゝあり、棉花協會の使命は益々重大性を加へるに至り鋭意積極的に事業の進捗を圖りつゝあるが、大同二年度棉花協會より省下各縣に配布せる種子量は三十五萬五百斤にして、棉作栽培面積は黑山、義州、遼陽等七縣で三十萬百十八段步、實棉收穫豫想高五千五百萬七千九百七十斤、操棉豫想高一千三百七十五萬三千三百五斤の見込みである

苛性曹達と曹達灰輸入

【東京特電九日發】露國の重要物產の一つである苛性曹達七六乃至七七度並に曹達灰九十八パーセントものは昭和三年前本邦に輸入せられ主として大阪東洋製藥會社その他に相當量の取引を見たがその後一時中絕の形であつたのを駐日ソ聯邦通商部では近日來再び右對日輸入を策し、關係方面と交涉中のところ大體取引の見通しがついたので同品積載船は既に去る八月末オデッサを出帆し大阪に向つた由である、尙ほ輸入數量は內地市場に影響するので發表をさけてゐる

ソ聯の收穫播種好成績

【ハルビン特電十日發】全ソウエート聯邦における農作物の收穫並に各種作物の播種は着々進捗しつゝあり、收穫に於ては九月一日までに既に全體の八十四パーセントを完了し一方播種においては昨年の播種面積に比し五萬ヘクターの增加を示してゐる

ソ聯冬蒔計畫

【奉天電話】ソ聯人民委員會はソ聯邦全土にわたる左記の冬蒔計畫を確認した、また國家への穀物納入の割合は該計畫による播種面積によつて決定される、從つて該計畫以上に播種された土地に對しては少しも國家に納入する必要がない(單位ヘクター)

	小麥	面積合計
集團農場合計	九,六〇〇,〇〇〇	二〇,八二五,〇〇〇
國營農場合計	一,八七九,〇〇〇	三,四一四,九〇〇
個人農場計	一,〇八〇,〇〇〇	六,一七〇,〇〇〇
總計	一二,五六〇,〇〇〇	三〇,四一〇,〇〇〇

牧野豐助氏

住友合資顧問牧野豐助氏は本社よりの招電に接し業務打合せの爲め十日出帆のたこま丸にて東京に向つた、本月末歸連の豫定

家族を呼んでも住む家がない
在滿部隊將士の惱み

【奉天電話】滿洲は非常時であるために駐滿日本軍の將士はいづれも妻子と同居することを許されず滿洲事變來今日に至つたが、長城線の確保日支停戰協定の成立に滿洲國の治安も恢復したので關東軍司令部では十月頃を期して非常時を解き駐滿軍將士の家族を呼び寄せることを許す方針であつたが、各都市共非常な發展振りで特に首都新京の如きは一般借家も拂底し軍の官舍は勿論軍司令部の幕僚家族すら住むに適當な家はなく常駐日本軍全體の官舍としては全く補充に苦しむのみならず假に新家屋を建てるにしても軍としての豫算關係あり全面的に家族を呼び寄せることは困難であるため官舍に代る宿舍又は官舍が新建築せられざる限り家族との同居は全く不可能であり、幹部當局ではこの解決策に頭を惱ましてゐる、然し平和鄉にひさしい實狀であつて家族同棲ができない事になれば全軍の士氣振作上に影響するところ大であり對敵行動が停止された今日では一日も早く其のいづれかを決定する必要あり、先づ代用官舍を建て、軍に提供するか、滿鐵又は他の機關でこれを請負ひ代用官舍とするか常駐日本軍將士の家族問題の解決は各方面において重要視されてゐる、右につき軍部方面の意向としては戰時中ならば勿論問題となるものではない、然し非常時の秋は過ぎたのであるから將士として二重生活を永く續けてゐることは幾分粗暴となり軍の士氣上に影響するところ多く總體的に觀て無駄が生じ易い、常駐軍にたいしては早晩家族生活をせねばならぬのであるから借家組合でも組織して官舍代用の家屋を建て、提供されるか、經理部との間に協定し土地會社若しくは資本家が篤志的に建て、貸す方法でもあれば自然に解消される問題であり、滿洲の日本人の發展上に十二分に關係する問題であるから在滿邦人としても考へられたいものであるとの意見がかなり有力である

滿洲國童子團講習を終る
奉天省地方聯盟結盟

【奉天電話】去る五日より城外萬泉園植物園にて三島子爵並に酒井田門兩主事並びに日滿指導員指導の下に天幕生活の實習を續けてゐた滿洲國童子團は奉天省四十縣童子團代表始め吉林五名黑龍江十名新京七名哈市十名熱河五名興安省一名合計人員百五名が參加し豫定の講習を終へ十日午前十時より一同整列の上國旗掲揚の後三島子爵より訓示續いて韋教育廳長より證書授與あり童子團代表の答辭をなし理事長の訓示省長代理、于芷山司令代理、教育會長の祝辭、それより別れの歌を合唱萬歲三唱國旗降下をなし閉會、十分間休憩の後童子團奉天省地方聯盟結盟式を擧行依禮教料長の開會の辭に次ぎ國旗掲揚理事長に韋教育廳長理事に坪川氏を推薦し終つて宣誓を行ひ日本少年團聯盟代表三島子爵の祝辭奉天少年團前田副團長文教部總長代理省長代理の祝辭あつて日滿兩國童子團代表握手の後國旗彌榮三唱正午式を終了した

事變記念日
鞍山の催し

【鞍山電話】滿洲事變記念日行事に關する打合は七日午後一時から地方事務所長室において開催せられたが種々協議の結果次の如く決定した

一、警備充實

二、模擬戰並に閱兵式　午前九時より守備隊、青訓、中學生等聯合の模擬戰實施、演習終了後羽山少佐の閱兵式あり

三、日滿國旗掲揚

四、傳書鳩の放鳩　守備隊の傳書鳩を八方に飛ばす

五、慰靈祭執行　鞍山忠魂碑に合祀せらるゝ六十四勇士の英靈に對し午前十一時より慰靈祭を執行、各代表玉串を奉獻す

六、旗行列行進　忠魂碑境內から公學堂生徒の樂隊を先頭に青訓中學生、小學生、普通學校、公學校、一般市民の旗行列を進發せしめ守備隊並に警察署前に於て萬歲を高唱しサイレン塔下を通り地方事務所前から小學校に至り校庭に於て日滿兩國の萬歲を三唱後解散

七、記念祝賀會　解散後時局委員會の費用を以て全市民の簡單な記念宴を催す

八、軍事講演　午後七時から小學校講堂に於いて軍事講演會を開催す

九、市民の默禱　午後十時を期しサイレン塔、中學校、製鋼所のサイレンを吹鳴し約三十分間全市民默禱を捧ぐ

十、慰問袋贈呈

十一、傷病兵慰問　滿國子陸軍療養所に靜養中の傷病兵の慰問を行ふ

十二、ポスター配布　記念ポスターを全市民に配布す

十三、各戶日滿國旗掲揚

十四、新聞宣傳　當日各新聞に記念の講演並に材料を掲載すると

東寧のわが守備隊匪賊を逆襲し擊退
藤井救援部隊と連絡

【ハルビン特電十日發】去る六日一千の賊から襲擊された東寧守備隊は七日逆襲して、敵に殲滅的打擊を與へ八日穆稜から救援に向つた藤井部隊と連絡がされた、また東部線方面の匪賊は又復蠢動を始め九日朝八時一面坡附近にて線路を破壞し、裝甲列車を脫線させたが大事に至らず追拂つた

瀋陽縣內の治安完備

【奉天電話】瀋陽縣治安維持會においては縣下の治安確立の目的で警備道路の改修、各村落に警備設置、各區警察自衛團の密接な連絡と警戒網のため匪賊は全く影を潜め漸次治安完備の域に近づきつゝあると

婚禮の家に匪賊來襲し死傷
警官隊が出動し擊退

【本溪湖電話】七日午前八時二十分頃安奉線祁家堡日本警察官派出所東方約十町鄉家堡子徐和春方に折柄の大雨を衝いて約三十名の匪賊が襲來し即死一名重傷三名輕傷一名を出したる事件があつた同家は恰も結婚式のことゝて多數集合し加之斯かる場合匪賊が襲來する例が多いので同地自警團では團員十六名が警備の爲め出動し居たるも大雨の事とて何れも屋內に入り警戒を怠りゐたので賊は突如一齊射擊を行ひ侵入し來り自警團と交戰の結果自警團側に多大なる損害を蒙りたるものである、日本警官派出所にては突如此の銃聲を耳にするや鈴木巡査以下六名輕機關銃を以て直に出動猛烈なる銃火を浴せ北方吳家堡子方面に擊退した、負傷者は十二時十九分着列車にて本溪湖に輸送し來り滿鐵醫院に收容したるが重態である

龍王廟附近大激戰
大栗一等兵戰死

【鳳凰城電話】龍王廟警備隊今中部隊は七日夜龍王廟北方紅土地附近に出動した鳳城縣警察隊應援のため八日午前六時龍王廟より同地に向け出動、午前八時四十分頃紅土地に於て鄧匪約七十と遭遇し之に猛攻擊を加へ激戰の後敵に多大の損害を與へて北方に擊退したがこの戰鬪に於て一等兵大栗好永氏(栃木縣出身)は胸部貫通銃創を受け壯烈なる名譽の戰死を遂げた尚同隊は附近の匪賊を掃蕩しつゝ同日午後二時龍王廟に歸還した

安奉沿線の資源 (10)
太子河谷の工業化
難波勝治

之は煤鐵工業から見た宮ノ原であるが、更に上來屢々述べた洋灰業窯業などの諸企業を豫想しても、この地域が有つ天然資源と、水運の比較的多い太子河との關係は、産業的見地から不可離の重要味を有して居ます、私はさきに太子河上流に夥く存在する田什付溝の窯業に就て一言しました、田什付溝は又た無煙炭埋藏地です、否独りこの地許りでなく、本溪湖から城廠まで約百哩の太子河谷は、雖る處に石炭が豐富に埋藏され、今や僅かに十四哩を運行するに過ぎない既設輕軌沿線には、牛心臺を中心に約八個所の炭坑あり、中徐行され居るもの六坑、邦人で夙に手を染めた紅臉溝坑は、資力缺乏の爲に中止されたが、牛心臺驛を南に距る約一哩の小南溝に、昨年四月から赤羽柳吉氏が小規模ながら經營を續けて居ます

◇……◇

鐵道敷設前の安奉沿線を回顧すれば、安東を除いて東邊道の要鎭は鳳凰城と本溪湖とであつた、尤も寬甸から遼陽への公道に沿ふものは草河口と橋頭だが、自然の交通機關たる川流は、太子河谷の本溪湖と靉河河谷の鳳城とであつて就中太子河は産業的に恩澤が多かつたのであります、人口七千の城廠や、三千五百の小市が、早くから世間に傳唱されて居たのも偶然でありません、それは沿道が農林産以外、礦物資源に富み、且つ苟稚ながらそれを利用して居た爲だと言ひ得ます、いづれにせよ、今後に豫想される溪城鐵道の延長や目下本溪縣當局の努力して居る縣道の建築が實現せんか、大なり小なり、太子河谷の工業化は必然の勢ひであり、この趨勢を收攬し且つ綜合化するものは工業都市本溪湖です、それは同時に右に述べた宮ノ原平原の形勝價値を、實際的に大ならしめることになります

◇……◇

一例を擧ぐれば窯業の如き、人文の發達と人口の增加につれて需要を盛んならしめること勿論だが同時に品質の複雜さ、交通機能に依る配給の便否とを必要ならしめる、切言すれば資料、財力、技巧と、工場の位置問題とが重視されるやうなります、この意味に於て本溪湖の窯業史は他の南北支那に劣らぬ年處を經たが、滿洲の礦鎭となるには餘りに未開の境外に取遺されて居ました、併し現地附近の資源狀態に見、外來新技の及ぼす近時の趨勢に徵して、誰かその一大窯業地たり得ないことを斷言し得ませうか、煤鐵業に加ふるに小窯礦鎭たるべき陶業の基礎を以てせんか、溝波窯廠、魚族に富む太子河は、差當り昌江の便をこの地に齎すでありませう、而してかゝる資源の開發育成には、日滿兩國人に均霑すべき教育が肝要です

◇……◇

私は本溪縣署を訪問して、教育事業に永い經驗ある陳縣長が興味深く私の卑見に傾聽されたことを愉快に感じました、廟兒溝山を訪ふべく南坟に下車した時、私は瓜類の栽培で名高いこの地の近況を認識しました、南坟南瓜、南坟西瓜、南坟甜瓜、僅か十二町步の附屬地蔬菜畠に、十戶內外の邦人特殊農業者が、瓜も、茄子も、キヤベツも、トマトーも、冠するに南坟を以てせれば承知出來ないほど自負し、宣傳し、且つそれに適はしい奮鬪努力を續けて居ることを感服しました、普通作物としての水田や、鳳凰城、高麗門、湯山城其他の葉煙草栽培、それ等が年々産出する作物と價額とは、安奉線な貧窮な一溪谷に過ぎないと、輕視する人々の驚く所であります

◇……◇

併しこの結果の一つ一つが皆勤勉の賜ものであることは見逃せません、殊に動もすれば兎角の批評を受易かつた鮮人農業者が、時局小康以來、急速に擴げた水田耕作面積は、何人もが意外とするほどの狀勢であります、私は春初めから毎月安奉線を通過する毎に、劉家堡、通遠堡、祁家堡などの中間小驛に於て、車窓から見た限りの新水田が、雨後の筍のやうに殖えたのを感じたが、牛心臺を訪問するに及んで、之まで一坪の挿秧さへ見なかつた溪間に、數十町步の稻田が豐作を謳言するやう、青々生長して居たのにも驚きました、畢竟問題は土地の廣狹に由るのみでなく、勞働力の深淺にあります同じく勞働の功果を證據立てたものに、年額二萬貫の南瓜を中心にする南坟の邦人農業があります、それは大正八年來住して雜貨商萬田隆藏氏が、始めて蒔いた一粒の南瓜種の芽生が、汗と青さに育てられた結果で、それまでの附屬地は名義許りの借地農に過ぎなかつたのであります(寫眞本溪湖から望んだ平頂と宮の原平野)

八相
投書歡迎　五十行以內

乘換券の改善

◇A、先日埠頭より七號電車に乘り沙河口を鋏んで貰つた、當然常盤橋で乘り換へるべきだらうが、四號電車が容易に來ないので電氣遊園前まで步き、そこで四號に乘つた所、車掌は乘り換へ場所が違ふとて新たに乘車券を鋏み直せと云ふ、車掌の職務だといきまいた。

◇B、又かつて斯んな事もあつた大廣場で一號電車に乘り沙河口を鋏んで貰つた、後から四號が來たので滿電バス前で乘り換へんとした所、下り場所が違ふとて電氣遊園前でおろした。

◇これは一體どう云ふわけなのか滿電當局の答辯を求む、あの乘換券によれば鋏んだ時間內であれば、何處で乘らうが行先系統電車に乘ればそれで差支ない筈だ何となれば他都市の樣に乘り換へ場所を鋏むならよいが滿電はたゞ行先地以外に乘換券下部の餘白の部分を鋏むなんて解釋に苦しむ。

◇Bのやうな件は常盤橋、西崗子(一號電車終點)間の停留場なら何處で乘り換へようが我々の自由ではないか。

◇されば、乘換場所なども鋏む事にせよ、時間の制限は乘車より一時間後を鋏め、又乘換券の停留場名をもつと豐富にせよ、回數券の切取線を完全なものにせよ車掌は少年車掌のみを採用せよ

不便な停留場
譚家屯生

◇電車停留場を設けらるゝことは公衆の利便をはかり又同地域でも可成安全なる場所を選定されるものと思ひますが、長者町停留場は右に反し地方法院前でもなきに地方法院前の名稱で狹隘な場所に移され而も交通諸車輻湊する個所なるだけに危險も伴ふのです。

◇就ては一肌脫いで、地方法院公示板前に停留場を設けて長者町の停留場を復活されては如何、停留場の距離が近い例としては「常盤橋停留場」と「バス前停留場」があります。

匪首王海林逮捕さる
双山縣城內で

【奉天電話】鄭家屯警備隊永井中尉は步、騎、輜重〇〇名を率ゐ裝甲自動車〇臺に分乘六日夕出發双山縣城內老爺廟潜伏中の匪首王海林逮捕に急行七日正午難なく逮捕午後七時歸還したが、王海林匪首は昨年九月陸周、于海川等が鄭家屯襲擊の際第一支隊長として參加せるもので敗走後康平方面に於て部下百名と共に匪賊行爲をしてゐた處日滿軍の熱河討伐後身邊の危險を感じ知人を賴りに双山城內に潜伏してゐたものである

熱河省への關門錦州の景氣觀測
人口は約四倍に增加

【錦州特電十日發】事變以來錦州程急激に發展した街は他に見ざるところである、皇軍入城以來實に爆彈的勢ひで發展した爲めか一時は行き詰つたかのやうにも見えたが熱河の掃匪が一段落つくと共に又々この無盡の寶庫熱河を目指して入り込む者或ひは大熱河省の關門としての將來の大錦州を豫想して相當の資金を投じて店を持つ者等で最近は又著るしく活氣を呈して來た

しかしながらそこには矢張り新開地には付きものゝ取らぬ狸の皮算用で入り込む者、濡手に粟の思惑はづれて引揚げる者等々絕え間無く破壞と創造が行はれて居る、皇軍入城當時の錦州は全くアンペラ料理店、アンペラカフエー、アンペラ旅館等當時の錦州は全く總てのものはアンペラで包まれて居て疊と名の付くものは藥にしたくも無かつたが僅か一年半餘の今日はアンペラ料理店やカフエーの面影は何處へか吹き飛ばされてしまつた

經濟的方面においては現在の邦人戶數は四百五十戶で入城當時の百三十四戶に對し三百十六戶の增加で人口は五百五名に對する二千名で、一千四百九十五名の增加であるが面白いことには總人口二千名の內八百餘名が婦女子でその約四割の三百名が女給及び藝酌婦で當地の女給總數は六十三名で(最も多い時は百名以上居たが熱河方面に進出した爲め若干名減じた)これが一人平均一日十人の客をサービスするとして赤い灯青い灯のもとでジャズ喧騷裡に酒盃を傾ける者が一日六百三十人に達する

而してこれ等の客が一人三圓平均の飲食をするとして一日一千八百九十圓、一ヶ月五萬六千七百圓、一ヶ年にすれば實に六十八萬〇四百圓となる、其の內女給のチップが三分の一を占めるとして二十二萬六千八百圓となる、料理店(三業)にしてもその一流所が七月中の賣上高は九千八百九十五圓を筆頭に八千三百四十九圓、七千六百四十九圓と言ふ順に全料理店の七月中の總賣上高は八萬餘圓になるわけである

次に家賃だが現在の總戶數四百五十戶の日本人が假に一間房子三圓の割で一戶當り平均五間房子の家を借りて居るとして(事實はもつと高い甚だしきは一間十圓位のもある)一ヶ月六千七百五十圓、一ヶ年八萬一千圓の家賃を支拂つて居ることになる、又電燈の使用料にしても莫大な額で一寸電燈會社の窓口で測つて見ると皇軍の入城前は僅かに二千八百餘燈に約九千キロであつたのが今日では一萬六千九百四十七燈で五萬六千〇七十六キロ、個數で一萬四千餘個、電力使用量で四萬七千キロの增加を見て居り一キロ三十錢であるから一ケ月一萬四千一百圓の料金增加である、この增加料金は全部在留邦人が納めて居ると言ふもあへて過言でない

同廠顧問佐々木氏の談に依るとこの料金も近頃は兎角滯納勝だとあり店の明るさに似ず裏の暗さを物語つて居るやうである、中には相當儲けて居る者もあるが一般的には何だか潑剌として居る中にも一抹の哀愁が有るやう仄かに見受けられる

吉林縣政改革

【吉林特電九日發】縣參事官の配置實施されて日淺き今日において吉林全省四十三縣中その大半は着々偉業を遂行して王道樂土の建設に邁進し萬難を排して何れも逐日大業達成に近づきつゝあるが省のお膝元永吉縣は施政方針當を得て異常の發展振りを示して全縣一の名聲を博し各縣の模範として、縣下農民の統一、道路改修の完成、電話網の充實等既に八分通り遂行してゐる

醫大の施療班熱河から歸る

【奉天電話】炎熱と戰ひ幾多の辛酸をなめつゝ熱河地方病患者の施療と研究に當つて居つた滿洲醫科大學高森博士施療班は十日午後十時二十五分着奉山線列車にて歸奉したが一行は醫學上の研究資料として地方病患者四名を同行して來た、なほ一行中久保博士は兩三日遲れて歸奉する由

內藤中將來奉

【奉天電話】陸軍省技師內藤中將は十日午後二時十分安奉線にて來奉したが驛頭には經理部關係者多數出迎へあり忠靈塔、奉天神社に參拜し午後三時十五分はとで新京に向つた

小觀

孫科相變らず、現在歡過親日、國力養成の上、後日抗日を說く▲新聞記者に語る場合、誰しも此の語は避け難き所なるも、此人には此考へが肚からありさうだ▲蔣介石の永久抗日も詳解すれば同樣になる▲汪精衛の、一面交涉一面抗日に比しては、稍具體的だ▲併しこゝまで覺つたのが、彼人達對日觀の多大の進步だ▲彼等が後日を期してゐるは、正常關係を理解せしむべく我方より努力してやるがよい▲キユーバの反米騷亂には、國務長官は干涉の意なしといふも實際に干涉の意あるはいふまでもない▲國防の關係から、權益擁護の見解から、干涉せざるを得ないと見るのが至當だ▲それは帝國主義の國際法で、一般に當然視されてゐる▲日本の滿洲に對する態度にも、思ひ當つたゞらうとの考へもある▲恐らく思ひ當つてもゐるだらうし思ひ當らなくても、以前から知つてゐることでもあらう▲併しながら、米人が思ひ當らず、知つてもゐないことは、日本の對滿態度は帝國主義の國際法を柄に取つたのではないことだ▲日本の對滿態度は、皇道對王道の提攜である▲帝國主義の國際法に根據を置くものではない、自ら卑しくもしないを要す。

華やかなダンサー生活の裏に咲いた紅い戀も女の變心から泡沫の如く消え失せて自暴自棄となつたモダンボーイが無理心中を企てたピストル發砲騷ぎの戀愛ステップ異變【寫眞上は有村京次郎、下は高田桂子、何れも大連署にて】

變心した踊り子へ 未練・怨みの一發

一昨夕大連會館の拳銃騷ぎ 殺人未遂で取調べ

九日午後四時ころ市内西公園町一二三元吉仲市方の食客有村京次郎(二五)が信濃町ダンスホール大連會館事務所でダンサー樂文子こと高田桂子(二三)と會見し容れられぬ戀の怨み言をならべ立て、桂子を脅迫するので同館の事務員中村陣司が有村の身を

毆打 するや有村はズボンの中から桂子目がけてピストルを發射した、彈丸は幸ひに事務室の壁を貫いたのみで誰にも命中しなかつたが、轟然たる響きに會館内は大騷ぎとなり、常盤橋派出所永田巡査、大連署司法係渡邊係官、庄司刑事部長、吉岡刑事等急行、有村を取押へ目下殺人未遂で取調中である、犯人は元大連驛に勤務したことあり、一昨年上海に渡り北四川路桃山ダンスホールのタイムキーパを勤めてゐるうち、同じホールで働くダンサー桂子と親しくなり、本年三月男は職を見つけてから女を呼ぶ約束で來連、叔父に當る市内濱町一七中村猶雪方に身を寄せてゐた、其の後二人の間には

文通 も絶え桂子は去る七月來連大連會館で働いてゐたが數日前偶然二人は浪速町でバツタリと出會ひ、それ以來有村は桂子の尻を追つかけ廻して結婚を迫るので、桂子は元より結婚の意志はないと男の熱烈な求愛を拒けてゐたところ八日夜二回も桂子を訪れて同樣を迫つたが遂に容れられず、自暴自棄となつた有村は女を殺して自殺を覺悟し九日午後四時ころ止宿先の元吉氏のピストルを盜み出して會館に赴いたが事務員のため機先を制せられて未遂に終つたものである、なほ危く命拾ひをしたダンサー高田桂子は九日午後八時半まで大連署渡邊司法係の取調べを受けたが未だ恐怖に戰きつゝ語る

有村さんとは上海で同じホールで勤めてゐた關係、親しく口は利いてゐましたが、戀を囁くとか夫婦約束をしたなどゝいふことは全くありませんわ

勿論 私が大連に來たのも有村さんと打合せてあつたといふことは全然ありません、有村さんが何時頃から私を思つて居られたかは知りませんが數日前浪速町で會つた翌日常盤橋附近のバーで會つて呉れといふので會ひましたとき初めて有村さんの氣持ちが判つた位です、從つて私が有村さんに無理心中を仕掛けられる覺えは少しもないんですが……ピストルの音は上海で聞き馴れてゐますから大して恐ろしくはありませんよ、それより有村さんが出獄してからどんなことをするかも知れぬとその方が恐ろしいですわ

夫を殺すまで

放蕩兒の夫を呪ふ 警察署長宛の便箋五十枚の 末永しづゑの手記

【奉天電話】九日夜奉天に護送されてきた夫殺し末永しづゑは十日朝來領事館警察に於て峻烈なる取調を受けてゐるが奉天に護送された後のしづゑは幾分昂奮も和らぎ

冷靜 となつた、係官の取調べにその當時の兇行模樣を逐一自白したが、死を覺悟して同女が兇行前に認めた親元を始め警察署長、憲兵隊長、高等法院長等に宛てた遺書があるが警察署長に宛てた手記の如きは便箋五十枚におよび少しもとり亂した模樣がないのみか、一字一句總て夫への呪咀、世の遊蕩兒に對する反抗に燃えてゐるが、その手記の內容を摘記すると左の如くである

この度びはいろ〳〵御迷惑をおかけ致しますことを心からお詫び致します、本當に心苦しく存じますが、かう致すより

外に途が ないのでした、それですから惡しからず御許し下さいませ、前から覺悟してなりましたけれど坊や(姉の子)のことや、兩親の事等に心を引かれまして今日迄苦しい日を辛抱致しました、最早すべての事をあきらめ、悔もなげきもありませ

ん、一人でもかうした世の中の夫、男子を殺すことは腐敗せる男子に苦しめられてゐる女性の爲めにもなりますことを信じます、人を殺せば自分も死は定つて居ります(中略)田邊こそ生かしておけない人物です、過去を一寸お話し致されば判りませんが、田邊が

十九の時 女給と家を有つて子供を二人程生みました、一人は男の兒、一ケ月位で死に、一人は女の兒が生れてすぐ田邊の兒がきて空涙をみて女と別れさせ、子供は親知らずで里子にやりました、その時はもう私と結婚致しますと約束を致して居りましたものですからすぐ私の處へ手紙を呉れました、その時恰度田邊が惡い病氣を致しましたとかで入院致したから金が入ると申しますものですから無理算段して金を借りて、その金を東京へ送金致しました(中略)金は全部私の手にあつたのは東京へ送り

殘りの金 は私の借金の方に入れ、一錢も殘してなりません ので非常に腹を立て、さう〳〵告訴致しました、詐欺として それから田邊の知つた方に辯護人を頼み、この事件は二年位か、りました、それから學校を卒業するから早く東京へ出かけてこいと手紙や電報が參りまして、東京へ參りました、しかして五月に一緒に大連の方へ求職に參りましたのです(中略)十二月九日が始めての扇屋に行き、それから毎日三十一日まで、夜も晝も出かけ店は支那人任せで、自分は扇屋で正月もずつと遊んで

女を連れ てカフエーを飲み歩き、毎日〳〵續きました、毎月の支拂ひは料理屋だけで三百八十圓、五百五十圓と領收書が抽斗しに殘つてゐましたのを私が四月一日になりまして見ましたものですから怒りましたが、私も昂奮致しました(中略)今更六年にもなつてから別れてどうして、私が何の希望がこの世にありませう、私は只如何なる生活の苦勞も努力で務め、何事も家庭本位と辛抱してきました、(中略)毎月三百十五圓、八十圓宛支拂ふ(女郎屋だけ)人は他にありませんものですから、みなの人がターさん〳〵と申して引張り出して私がなりましても參りました、田邊が私を

裏切つて ゐることを聞きましたから私はもう未練はもちません、又今度の情痴をみてからすつかり田邊を人間と思はなくなりました(中略)これ迄いろいろ書きましたが、目まひが幾度か致してもう書けませんからペンを擱きます(原文の儘)

青柳辯護士の入會拒否から 激烈なる抗爭を誘發

東京、關東州兩辯護士會が 對立して嚙み合ふ

【新京十日發國通】去る七日開催された關東州辯護士會臨時總會で青柳辯護士の入會を拒否したことに就ては今後內地辯護士の滿洲進出に多大の支障を來たし、延いては滿洲國在野法曹界との提携にも少からざる影響を及ぼすものと見られてゐるが今回の內地辯護士入滿の正式拒否は俄然內地側の憤懣を買ひ關東州辯護士會對內地辯護士會の間に激烈な抗爭が誘發されて更に關東州辯護士會の監督官廳たる關東廳の權限問題も論爭の渦中に投ぜられんとして居る、卽ち先般來滿した東京辯護士會の代表一行はこの問題に就き關東州側と會見し、牧川次官の非公式調停を排し絕對反對の意見を表明したもので歸國後は東京辯護士會に詳細報告し、斷乎反對の正式聲明を發する筈であるが、東京辯護士一行は若し撤回又は反省の意なくば關東州辯護士會所屬辯護士の東京辯護士會入會を拒絕し辯護士事務所開設の資格を附與せずとの强硬論を持し萬一右の如く決定せば關東州辯護士は東京に於て法律事務を開始し得ない結果となり、若し關東廳が監督權を行使し總會に拒否權なしと認めれば問題なく解決すべく關東廳の態度は各方面より非常な興味を持つて眺められて居る

全滿軍の力鬪空しく 全朝鮮軍に凱歌

西選手が二百米で日本新記錄 七五對六八の接戰

日本陸上競技界の視聽を集めて居た全朝鮮對全滿洲の對抗陸上競技は十日午後一時より大連運動場に於て擧行、定刻兩軍の入場後全員起立脫帽裡に國旗掲揚、山岡審判長の開會の辭、藤田朝鮮、三隅滿洲兩軍選手主將の挨拶等型の如く、競技を開始したが南南西三米强の微風、グラウンド・コンデイションもまた良好、一進一退の好ゲームを續けたが結局七十五對六十八で朝鮮側に凱歌擧る、全競技終了後兩軍選手役員席前に整列し山岡審判長より優勝滿洲國旗並びに宇垣朝鮮總督盃を朝鮮藤田主將に授與したが日本新記錄、滿洲新記錄各々一の大收穫を得て午後六時閉會した(寫眞は西選手)

八百米

一着 濱田常盛(滿)二分三秒六
二着 金起賢(滿)二分五秒
三着 深津健一(朝)
四着 權泰夏(滿)

砲丸投

一等 藤田康行(朝)一一米五二
二等 劉約翰(朝)吉村勝清(滿)一一米二
三等 高木末吉(滿)一一米〇五

百米

一着 西貞一(朝)一〇秒七
二着 矢野榮(朝)一〇秒九
三着 光田五郎(滿)
三着 山根健一(朝)

フライング一回後一齊に出づ西最初より好調矢野これに續き僅かに遲れて山根、光田と續いたが五十米附近より光田、山根を拔いて矢野に迫つたが及ばすそのまゝ入る二、三着の差二米

高障碍

一着 米津午郞(滿)一五秒八
二着 金煥民(朝)一五秒八
三着 池尻正二(朝)
四着 翠英賢(滿)

二臺目より早くも米津、金出で米津や、優勢、六臺頃より金米津に迫り併行となつたが米津力走胸一つの差で勝つ翠六臺目より出で第四位に入る

槍投

一等 岡田勝義(滿)五六米五四(滿洲新記錄)
二等 劉約翰(朝)五六米一二
三等 出島操(滿)五三米一四
四等 門田重文 四五米六七

劉一二投ともフハウルして不調岡田第四投目に滿洲新記錄を作り劉第五投目に岡田に迫つたが僅かの差で敗れる

千五百米

一着 濱田常盛(滿洲) 四分一六秒六
二着 邊龍煥(朝)
三着 渡邊健治(滿)
四着 柳海鵬(朝)

深津トップを切り孫、權、金、濱田、白と續いたが第二周目のバツクストレツチに出づる頃より濱田出でてトツプとなり濱田、深津、金、孫、權、白の順でストレートに入り濱田益々力走して深津を離し金もまた力走してゴール二十米前で深津を拔いて第二位となり權はゴール直前孫を拔いてよく第四位に入る

邊力走して一周目までに七十米拔き柳、渡邊、濱田、白、權と續いたが濱田最終回によく邊を追ひゴール前廿五米で邊を拔き第一位となり渡邊もまたゴール前三十米で柳を拔いて第三位に入る

走巾跳

一等 久恒木應(滿)六米八七
二等 翠英賢(滿)六米七八
三等 矢野榮(朝)六米七三
四等 籾田績(滿)

四百米

一着 西貞一(朝)四九秒二
二着 山根健一(朝)五一秒二
三着 井上勳(滿)
四着 岩崎滿幸(朝)

井上スタートダツシユをきかせて出でたがラストコーナー附近より山根西と出で三百米附近より西鋭く出で山根を拔き一、二着の差約十二米、二、三着の差七米

圓盤投

一等 劉約翰(朝)三七米八四
二等 藤田康行(朝)三五米四四

走高跳

一等 武內友章(滿)
二等 森田有(朝)翠英賢(滿)高田(滿)一米七〇

最初の高さ一米六〇、六五で本鄕(朝)先づ落ち七〇では武內一回目に越え翠、高田、森田三回目に跳び越えたが宮武(朝)落ち、七五では武內三回目に跳び越え他は落ちて武內獨りとなり更に八〇、と越えて九一の滿洲新記錄を望んだが成らず

二百米

一着 西貞一(朝)二一秒二(日本新記錄)
二着 矢野榮(朝)二二秒一
三着 山根健一(朝)
四着 光田五郎(滿)

フライング一回後出づ西、矢野早やくも出で金、山根、光田と續き百米附近より西、矢野後者を約五米離し山根、金を拔いて前者に迫るも及ばず西の力走益々加へ矢野も約八米離して遂に日本新記錄を作る

棒高跳

一等 久恒木應(滿)三米七五
一等 山本讓(朝)三米七五
二等 伊藤清八郞(滿)三米六五
三等 渡邊剛三(朝)三米四〇
三等 西村國雄(朝)三米四〇
三等 米津午郞(滿)三三米七九
四等 衣川彌二(滿)三三米四〇

中障碍

一着 金煥民(朝)五九秒一
二着 米津午郞(滿)五九秒三
三着 深津健一(朝)
四着 堀井知彥(朝)

米津スタートをきかせてリードし七臺目までトツプを切つたが金徐々にこれを追ひつめ十臺目より米津と併行となりゴール前で拔く

五千米

一着 邊龍煥(朝) 一六分三一秒二
二着 志水歐市(滿) 一六分四〇秒四
三着 大藪寬一(滿)
四着 流邊健一(滿)

邊、渡邊、志水、柳、孫一團となり約百米遲れて大藪と三周後大藪徐々迫り五周目大藪、柳、孫を拔いて第四位となりその差を約五十米に縮める、七周目に渡邊落ち邊、志水競合後八回目に邊出で志水を四〇、五〇米を離し七十米の差で勝つ、二三着の差百七十米、五番の孫最終回に力走渡邊を拔かんとしたが拔けず等外となる

瑞典式繼走

一着 朝鮮チーム(金、矢野、西、山根)二分二秒
二着 滿洲チーム(金、井上、光田、山縣)二分八秒

朝鮮最初よりリードし約二米の差で第二走者に移り更に四米で第三走者に移る、西力走して二十米差離しアンカー山根また力走五十米の差で大勝す

	(朝鮮)	(滿洲)
八百米	2	8
砲丸投	6.5	3.5
百米	8	2
高障碍	5	5
槍投	3	7
千五百米	4	6
走巾跳	2	8
四百米	8	2
圓盤投	7	3
走高跳	2	8
二百米	9	1
棒高跳	4.5	5.5
中障碍	7	3
五千米	4	6
瑞典式繼走	3	0
計	75	68

高障碍と千五百米の接戰

滿鐵優勝

對市中硬球戰

十日中央公園內コートで開催の大連新聞社主催の大連滿鐵對市中の硬球戰は午後の成績は左の如くで滿鐵軍が優勝した

▲ダブルス
實業　滿俱

長谷川・西村	1-6 4-6	新井・櫻井
木本・北河	0-6 3-6	吉田・伊藤
太田・小西	6-2 6-3	小寺・落合

▲シングルス

田村	6-4 4-6 6-2	櫻井
荻尾	2-6 2-6	新井
北河	0-6 1-6	吉田
木本	4-6 2-6	落合
小西	6-4 2-6 2-6	伊藤
太田	6-4 6-3	小寺

六大學リーグ戰 帝大勝つ

對慶應三回戰

【東京十日發國通】慶帝第三回戰は正午より神宮球場にて齋藤(球)森、橫澤、藤田四氏審判の下に慶應先攻にて開始したが結局九A對四で帝大勝つ閉戰二時二十九分(バツテリー)慶—春日井、三宅、小川、帝—篠原、古南
安打—慶七帝十一
失策—慶四帝二

安樂椅子

山下汽船の新任大連支店長遠藤盛彌氏は柔道六段の猛者だが言葉から物腰の柔かさなど流石に商賣人である、小柄で物柔かな應對振りなどみると、あれで柔道家なのかなと、一寸奇異な感じがする。

◇

前任地の門司では稅關長が柔道に非常に熱心だつたので稅關の人々に敎へてゐましたが、大連では滿鐵邊りでも元氣な强い人が澤山ゐるし、もう私共の出る幕ぢやありません、第一もうこの年ではさつぱり駄目ですよ然し矢張り稽古をしないと身體が鈍つていけませんよ—と靜かに腕を撫して如何にも物慣げな樣子は何といつても普通とつた杵柄である。

滿日各地版

近く面目一新される新京附屬地の道路

本年解氷期以來投じた費用 市民と共に道路淨化

【新京】一陣の風、自動車の疾走に會へば寸前も定かならぬ馬糞交りの猛烈な洗禮に見舞はれ又一度降雨すれば泥濘膝を沒するすさまじい新京附屬地の各線道路は滿鐵當局の頭痛の種となり極力改修に力を注いでゐる、本年解氷期以來投ぜられた

新設

及改修費は既に三十六萬圓に達して今詳細を見るに比較的根本改修を施された道線は露月町三丁目先、羽衣町三丁目先、蓬萊町二丁目先、敷島通り一丁目及四丁目先、大和通南廣場以南、西三條通り、曙町給水塔以南、朝日通り、東三條北瑞祝町五丁目先、南廣場附近、千鳥町一、二丁目先等であり右改修には三萬七千五百餘圓を投じてゐる、更に一般補修工事としては日本橋通り、敷島通等大通全般及び中小路に亘り約二萬一千六百圓を投じてアスファルト又はコールタール撒布工事を施してゐるが、この他に小破損に對し月額約二千圓の改修費を要してゐる、殊に今年は國都新京としての

發展

に伴ひ中央通り、西公園前延長、飛行場新京間道路、陸軍新官舍附近、機關庫より和泉町への延長、路形道路、西公園西部道路、人舟町一丁目乃至三丁目先、延平方米一萬一千平方米に亘り道路新設費として約三十萬圓を要してゐるが更に今年異常な建設工事の進捗を見た梅ケ枝町、永樂町、老松町の一帶も來る結氷期までには夫々外裝内裝こらした新市街地となるのでこの地一帶の道路も全部補裝を終り面目を一新する筈である、なほ滿鐵當局では右改修新設道路工事は目下尚進行中のものも多數あり又建設上已むを得ざる建築材料等運搬荷馬車の頻繁なる往復により破壞される道路も出來得る限りの補修を行ひ各線完成の上は市民に對し道路愛護心の向上を計り市民と共力道路の淨化に努め市民を埃地獄から救出する筈である

大石橋護りの神 堀内伍長碑竣成

九日盛大に除幕式

【大石橋】昨秋九月九日匪賊大石橋襲擊事件のあつてから星月流れ早くも一周年を迎へた、當時勇敢にも病院裏に於て雲集する賊徒を喰ひ止め危くも附屬地に賊手の一指を染めしめず機關銃身の眞赤になる迄射ち續けた隊身に賊彈數發を受けながらも部下を指揮號令した堀内伍長は賊影の遠く敗走するを見て萬歳を稱へつゝ其場に斃れ大石橋を文字通り死守したのであつた

其後戰死の聖地は大石橋小學校兒童の手に依つて木碑が建てられ毎日在住民に依り供物献花が續けられてゐた此の永久に忘られぬ事件の一周年も近づくので大石橋時局委員會發起となり市民滿衆の熱烈なる同情と賛助に依り金四百餘圓を以て石碑建造中であつたが戰死一周年の今日九月九日午前十時愈々除幕式が擧行された、守備隊長井上中佐を初め戰友將卒、遺族、各官衙滿鐵各箇所幹部、在住市民及滿洲國側代表並に小學校、家政校青訓生徒等集合し伊藤神官司祭の下に莊嚴を極めた、碑は白川洋行の謹造に成り碑面には當時の大隊長岩田大佐の謹筆「故堀内伍長戰死之處」と記され裏面碑文は當時を憶ひ起し部下思ひの葛目少佐が涙して記した文が刻み込まれた、大石橋襲擊事件と滿洲事件そして故堀内伍長の勇敢無比の行動は斯うして永久に大石橋の護り神として將又國民精神教養の龜鑑として日滿人間に崇めらるゝ事であらう(寫眞は除幕式)

共産黨暗殺團の脅迫狀

【奉天】城内大北關雜貨商德順合方に去る七日中國共産黨暗殺團と署名する脅迫狀が舞込んだので屆出により瀋陽警察廳では日本側憲兵隊と協力し犯人嚴探中であるがその脅迫狀には

吾等は奉天を中心に大活動を續けてゐる共産黨員で日滿要人の暗殺を計り貧困者を救濟せんとするものである、○日午後○時まで大北關外○○に金二百元を持參せよ、若し之に反したる時は相當處分する

といふ意味の凄文句が認めてあつたと

演習終了後閲兵分裂式擧行

學生生訓聯合演習

【旅順】來る十三、十四の兩日に亘り水師營戰跡地を中心として擧行される關東廳主催第二回州内學校青年訓練所合同の聯合野外演習はその後統監部である關東廳學務課に於て準備を進めてゐるが九日午前十時より關東廳會議室に工大小松大佐、大連一中奈良少佐、工專飯島中佐及特に關東軍司令部より石川少佐も參加し、これに田邊學務課長山本體研主事、松尾、鴻野屬等出席種々協議を行ひ演習終了後の分列式、閲兵等も大體軍練兵場に於て擧行することに決定近く參加の各學校長及青訓團主事の會合があつて最後的打合せが遂げらるゝ筈である

華工足止め策 効果なし

【撫順】撫順炭礦では今春四月より事變以來不足勝の華工足止め策として勤續年限による抽籤法により賞與金を交附するといふ精勤獎勵賞與金制度を實施し來つたが元來華人は將來のことより目前の利益を求むること急なるため豫期の效果なく依然として脱出者もあり一方北支山東華工の輸入乃至地元滿洲國内の華工募集も成績振はず打開策を研究中である

小川所長榮轉

【開原】開原地方事務所長小川卓馬氏は其手腕を認められ經濟調査會委員長十河理事の懇望に依り同會の委員に榮轉し全滿の地方行政施設に對し貢獻する事となつた

小川所長は在任滿二ケ年に過ぎざるも開原に遺せし偉績は枚擧に暇なき程であるが就中同氏着任するや同氏は在住官民と協力して義勇團を組織し軍警の行動を援助し且つ地方事務所長として開原時局後援會委員長として非常時に對する萬善の處置を完うしたなほ滿鐵の事業としては多年の懸案であつた昌圖及小孫家臺の附屬地境界の確定水源地電化及背後地産業開拓等其功績は永く市民の忘るべからざる所である

小川氏の後任は前黑龍江省總務廳長であつた滿鐵參事島一郎氏が任ぜられ近く來任の筈であると

鞍山の熱管理諸準備整ふ

外人技師を招聘審査

【鞍山】昭和製鋼所臨時建設委員會は七日午後一時から、製鋼所重役室にて關係者集合それに熱管理課長縄井氏が出席して今般新しく計畫された熱管理、統制問題其他につき種々協議し午後四時すぎ閉會した熱管理法は從來日本でも行はれてゐるが統括的なものは未だ行はれてゐず今度製鋼所にて計畫されてゐるものは各部分の熱管理を總括した大規模なもので全く日本では新しい試みである、當熱管理法を實施すれば其の結果に於て非常に石炭消費量の減少を見る事となるが製鋼所で縄井氏が先般來種々計畫準備をなし來り全く準備が整つたが何しろ初めての試みであり萬全を期する上からも一應外人專門技師を招き審査せしめることとなり審査の結果の批判を聽取した上で製鋼所では最後的決定をなす筈である、優秀獨人技師を招聘すべく縄井課長は一週間以内にシベリヤ經由ドイツに出張することになつた

旅順弓道千射會

【旅順】旅順武德會弓道部では去る八月一日以來暑中稽古を兼ね大弓場に於て第三回千射會を擧行中であつたが今回は第一回七百七十(上岡)第二回七百五十(上岡)の記錄を遙かに突破し左の好成績を示して終了した

▲一等八百三十二中阿部▲二等七百七十二中高井▲三等六百二十五中尾崎▲四等五百八十五中人見▲五等五百五十五中吉田▲六等五百三十八中吉本▲七等四百三十六中安河内

自動車隊出發

【奉天】奉天滯在中であつた自動車隊は九日午後一時と二時十分の二回に分れ奉天驛から奉山線で華々しく熱河に向つて出發した(寫眞は奉天驛を出發する自動車隊と見送りの人々)

江中に飛び込み密輸團三名溺死

安東にまた密輸戰爭

【安東】國境の鮮人密輸はいよいよ組織的、集團的となりこれが防遏に當る安東滿洲國側の税關、警察機關との間に戰爭のやうな物凄い爭鬪が展開されてゐるが八日も午前二時頃鮮人密輸團百二、三十名が十艘の戎克に密輸綿布を積込んで新義州から安東六道溝に向つて漕出したのを安東税關監視船が發見 威嚇 射擊 して追跡したのでいづれも新義州に逃歸つたが逃遅れた一艘は監視船の接近にうろたえて乘つてゐた者が江中に飛込んで泳ぎ歸らうとしたがその内三名は急流に押流されて溺死したらしく行方不明となつたと

出奔した女房を徒歩で夫の追跡

シベリヤに咲いた戀の花 今は淋しい國際愛の破綻

【旅順】シベリアのオムスクで咲いた鮮人の農夫文充琥と同棲十數年の戀を解消し六月釜山から奉天に來た白系ロシア人の女アナロウは「良夫は虐待し粗暴性があるから再び結婚生活に入ることは好まぬ」と今は某ホテルの客引ホボフ露人と愛の巣を營んでゐる

文はシベリアに十有餘年生活し當時十八歳であつたアナロフと戀を語り二人の間には十歳の女兒と六歳の男兒をもうけたが、文は生れ故郷が戀しくなり釜山に歸國したところ友人其他との交際も面白からぬので再び浦鹽に向ひ事業をなしたが失敗し又舞戻り生活に窮したところからアナロフのみ奉天に來つたもので文は妻の後を追うて今は徒歩で朝鮮から奉天に向ふ途中にありこの結婚解消問題は文の來奉でいかに進展するか國境を越えた戀愛行の破綻に興味は向けられてゐる

李匪の武器南京政府が支給

輸送の徑路も判明す

【奉天】七月下旬南京政府から武器の支給を受け三角地帶大孤山東方海岸より密かに陸揚げした李春潤匪の武器入手徑路について最近調査したところによると李春潤は抗日反滿を目的として部下を糾合して再起を企て密に南京に赴き同政府より武器彈藥及び資金の供給を受けこれが輸送のため威海衛の惡通行き汽船會社所有の海寧號に積載し威海衛に廻送し夜間陸揚げ後同地より更に帆船五隻を一隻三千元にて傭ひ大孤山青堆子方面に輸送し警備の手薄に乘じ夜間陸揚げせることが判明したがこの再起に失敗した李春潤は最近再び南京に赴き武器入手に奔走中であり當局では極力警戒中

驛員募集成績

【奉天】奉天驛ではこの程驛員の募集を行つた處五十名の採用に對し六百餘名も押しかけて來たので去る三日採用試驗を施行本月中旬成績が發表されるが應募者中中等學校卒業者が過半數を占めてゐるのにはインテリールンペンの心臟を寒からしめたが六百餘名中五百數十名は希望のない秋空を眺めながら彷徨するルンペンとなる譯である

戰傷勇士着奉

【奉天】長城線その他で奮戰し名譽の負傷した傷病兵將校一名外五十九名は九日午後三時五十分の奉山線列車で着奉市民多數の出迎へを受け少憩の後一部は奉天衛戍病院に他は遼陽の衛戍病院に送られた

鞍山秋祭の假裝に賞金

【鞍山】鞍山神社の秋季大祭も愈々來る十五日に出來得る限り盛大に催し伸び行く鐵の都の前途を祝福しようと各町内は餘興の練習に熱中してゐる屋臺神輿を除く假裝に對し左記に依り賞金を出すことになつた

(一)假裝は十人以上を團體とし十人以下を個人とす(二)賞金は團體並に個人假裝共三等までとす(三)審査は十五日午後零時より一時迄の間に社頭境内にて行ふ審査を受けんとする團體及個人假裝隊は上記時間内に指定の場所に集合すべし、各代表より假裝名を審査所に申告して審査を受けること

日比野寛氏

【奉天】マラソン翁日比野寛氏は九日午後三時九分着にて來奉したが十日は奉天市内並に北陵、北大營等を見物し十一日撫順往復、十二日鞍山往復し十四日まで奉天に滯在する筈である

奉天西本願寺入佛式

【奉天】當地西本願寺では豫て建立中の本堂が竣工したので内地より御本尊を迎へ千代田通り小杉洋行に假奉安し九日正午頃信徒の外七十五名の稚兒集合し盛大な稚兒行列を行ひ入佛式を執行したが午後七時から大講演會が催され十日は午前十時から慶讃法要、歸敬式が執行され續いて祝賀會に移り模擬店、餘興等があつた

ラグビー戰

【旅順】旅順運動場では左記日割を以てラグビー戰が行はれる

十三日午後四時半(旅中對千歳)二十日同(工大對旅中)三十日同(千歳對工大)十月一日午後一時(大連工場對工大)

遠山滿一座

【海城】遠山滿、小原小春の一座三十數名は來る十七、八の兩夜海城公會堂で開演する、當日は海城神社の祭禮と滿洲事變記念日に相當するので晝夜共賑はふことであらう

遼陽片々

遼中縣城駐在警察官の事務所や宿舍準備のため新妻警部補は十一日頃奉天を經て遼中に出張すると▲鐵嶺に轉任の上野巡査部長と四平街に轉任の岩田部長は十日朝署員其の他多數に見送られ出發した▲西村輸入組合理事は大連に於ける理事會議に出席の爲め十一日赴連▲煙臺神社の秋祭りが九日執行されて遼陽から平井神職が同地に赴き司祭したが當日は村中の總出で天氣は好し頗る賑かであつたと

各地片々

◇鞍山 鞍山電信電話局に於て募集中の新加入電話申し込みは七日迄に一〇一件に達し其の内滿洲國人側三十二件、邦人側六十八件にして九日迄には相當數に達するものと見られてゐる

◇鞍山 鞍山華道未生會では鞍山神社秋季大祭の恒例に依り華道未生流家元師範代大連水上南海齊龍甫師鞍山門下生の生花展覽會を十四日より十五、十六日の三日間晝夜に亘り滿鐵社員倶樂部樓上に於て開催することになつた

◇奉天 豫て歸省中であつた市政公署後藤參事官は家族同伴九日歸奉した

◇奉天 奉天總領事館警察署に於ては九日午後一時より同署構内に新設の土俵開きを盛大に擧行した

◇奉天 原籍福島縣生れ武石盛輸(二五)は奉天南市場平和莊内内田サワ方同居人富田正義所有のトランク及現金四十圓拳銃許可證を窃取逃走したので其の筋で手配中八日午後六時頃北市場にて逮捕され目下領警にて嚴重取調べ中である

颱風圈内 (93)

畑耕一作 山田喜作畫

呪文(三)

「や、それは……」と、銀次は煙草の煙をフッと吹いたが「それは結構ですな。だが、私はこゝで、更にしかして言ひたいですれ。私が誘ふのは受け容れて頂けないで、しかしその「夫人さん」て方の御招待には、言下に快諾される少々嫌味を申しあげたいですな。いや、しかしいゝです。お出かけなさい。私も今夜はどこかへ行きたいと思つてゐるところ——幸ひです。今度は私のはうから、あなたのお伴を願ひませう。東劇は今なにをやつてゐるんですか?いやなにをやつてたつていゝ。私は歌舞伎だつて、新派だつて、レヴユーだつて、見るものはすべて好きです。一緒に行きませう。簡單な電話一つで、天岸さんを忽ち快諾させる、その「夫人さん」て方——どんな方だか——はつはつはつ。ね、私も行つていゝでせう?なに、いけないつて言はれたつて私は別行動を採つても、今夜は東劇へ出かけますよ。こうなつちやあれ。はつはつはつ」

「………」

乙彦は苦笑した。

——で、兩人は同じ自動車に乘ることになつた。

乙彦の座席はとつてあつた。銀次は、その切符の番號を見て、これに近い空席はないかと案内女に訊いた。幸ひ續いた空席があつた。

もう幕が開いてゐた。

銀次は手を拍つた。

「素敵だ!」

「や、左團次が出てゐますれ。私は、この役者が殊に好きなんです。おゝ、吉右衛門も出てゐる。この役者も好きだ。いゝ席があつた上に、好きな役者の芝居が見られる。いや、素敵々々!」

階段を昇りながら、銀次はプシ〳〵指さへ鳴らした。

二階の西側の一等席へ、兩人は案内された。

華麗と高貴の好みをまぜた和服そして晴れやかな色彩を誇るかの洋裝——龍美夫人と亞耶子の姿がすぐ眼についた。

「あ……」

低聲に招きながら夫人はニコリとした。が、乙彦に續いて[illegible]げる。銀次に、やゝ不審な面持だつた。

開演中なので、乙彦も、夫人もこれ以上の會話は避けた。

舞臺は「妲己と紂王」といふ、新作物だつた。——妲己の妖色に惑溺してゐる殷の紂王が、豪華を極めた摘星樓の堂上で、長夜の宴を張つてゐる。そばに、紂己の父なる冀州侯蘇護が、紂王の腹心の臣、費仲、尤渾等と、さまざまく阿諛追從を致してゐる。妲己は思ふ存分、我儘に驕慢に振舞ふ。殘忍凶暴な紂王に對して、恐るゝ色もなく、罵詈嘲笑さへ試みる。蘇護はハラ〳〵して妲己をたしなめるが「この我儘、この强情がわしの氣に入つてゐるのぢや」と、紂王は却て滿足である。そこへ四大諸侯の隨一である姫昌の子の伯邑考といふ若い美丈夫が、幽禁された父の生命乞ひのために、貢を捧げてやつて來る。妲己はひと目その靑年を見るなり、戀心を覺える。

「ちよつと、サロメつてところがあるのれ」

夫人は、乙彦にさゝやいた。

「はあ……」

乙彦はうなづいた。——夫人はこの間ことを、すつかり忘れたやうに親み深い態度だつた。なによりそれが乙彦には嬉しかつた。

柳壇

子供の國 編輯局選

せがまれて子供の國へ小半日 大連 大濱生

此處ばかり親爺の巾が利かぬなり 大連 赤井一花

次ぎ〳〵に子供の國へ疲れけり 大連 長澤明

子供國親爺もまじる大人氣 大連 大門篤三

子澤山子供の國で巾きかせ 大連 大平謀海

豆列車汽笛でモ一度客を呼び 遼陽 天滿千代子

飛行塔坊は恐いと下へ泣き

パパとママ子供の國を追ひ出され 大連 池田南瓜子

今日だけは子供の國へ若がへり

豆汽車に乘つて母ちやん左樣なら 旅順 桃井隆

子供國電車ばかりは見捨てられ 大連 河東美津雄

滿博も子供の國で人氣呼び 鐵嶺 小川柳風

お婆さんも子供の國へ若返り 大連 森崎佛心

子供等の無邪氣一家の笑ひ聲

大人より子供使ひの持つカ 范家屯 深川

大人でも子供の國は子供なみ 大連 和田

ブルもプロ仲好く遊ぶ子供國

豆列車パパ左樣ならと旅氣分 大連 高橋

駄々ッ子は子供の國へ連れて行き 撫順 安永

弱虫も子供の國で大威張り

親達も子供の國で教へられ 大連 林

認識を博く子供の國へ父

浦島は子供の感で遊び過ぎ 大連 上河邊よし坊

一足が子供の國へ夢で消え

親が供子供の國で差圖され 旅順 高森

大人まで子供の國のほがらかさ

父親もこは〳〵と乘る豆列車 大連 溝口

爺さんも子供の國ではしやいで

孫連れて子供の國でびつくりし 大連 常

駄々子に遊覽汽車をせがまれる 本溪湖 郡司

連た子のお蔭でママも汽車に乘り 大連 山崎

博覽會子供の國で手間がとれ 大連 阿南

のらくろの廣告へ子は擧手の禮 鐵嶺 上田

滿博も子供の國で日が暮れる 大連 永松

プログラム子供の國で脱線し 大連 田中

お隱居も子供の國で馬に乘り 奉天 中村

子供より大人の方が嬉しがり 大連 五

のらくろは子供の國の玄關番 大石橋 常見

子供國母は子供に引ッ張られ 大連 野口

日滿の平和みなぎる子供國 范家屯 西

他處の子を借りて一緒に汽車に乘り 大連 桃陵

迷子も子供の國へ泣いて來る 山海關 吉田

當のある子の足早の子供國

子供國子に連れられて疲れ切り 大連 鈴木

將軍も子供の國で負けてゐる 大連

子供國金切聲の子澤山 山海關 上倉

日曜日さう〳〵子供の國で暮れ

乳母車今日も小供の國へ押し

姉ちやんも子供の國へつり込まれ 大連 有賀

子供國乘つた飛行機破れそう 山海關 松尾

パパが先這入て見たい氣を起し 大連市龍田町三〇

(賞) あれこれと撰んで子供日一杯 上河邊よし坊